取扱説明書

AQUA

電気洗濯乾燥機 家庭用

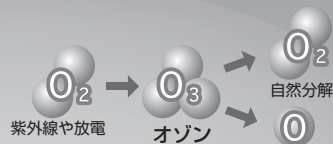
品番 AQW-TJ900A

このたびは、電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りの
うえ、この説明書とともに大切に保管してください。

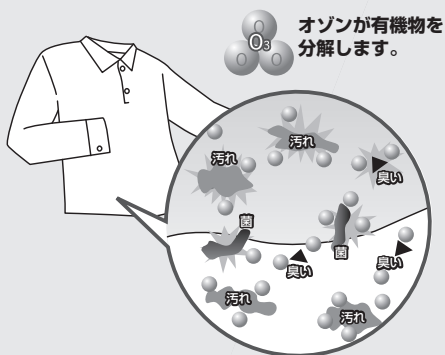
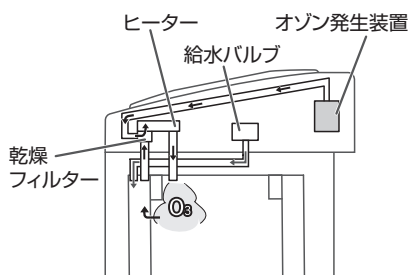
上手に使って上手に節電

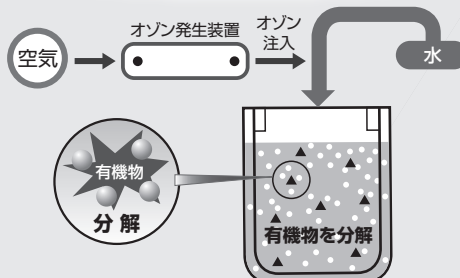
オゾンの効果・特徴

オゾン(O_3)は「除菌」「消臭」「洗浄」に優れた効果を発揮します。また、速やかに酸素に戻るため、様々な用途に活用されています。
身近では、浄水場でオゾンによる除菌やカビ臭などの消臭に利用されています。

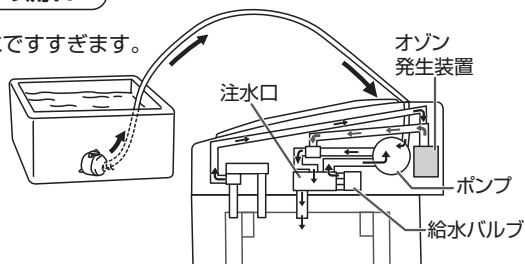
オゾンが酸素に戻る性質を利用して、汚れや臭い成分などの有機物を分解します。

例えば… 悪臭の一種「硫化水素」を分解する場合

臭いのない
物質に変化

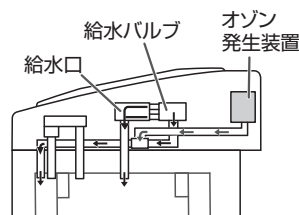
エアウォッシュ

オゾンの力で
「除菌」[※1]「消臭」「汚れの分解」[※2]を
行います。

アクアループ(風呂水)
オゾンすすぎ

オゾンの力で「除菌」[※1]「汚れの分解」[※2]を行い、
風呂水の浄化や洗浄力を向上します。

アクアループの流れ

●浄化した風呂水ですすぎます。
➡P24

注水口
オゾン
発生装置
ポンプ
給水バルブ

オゾンすすぎの流れ

●マイクロバブル化したオゾンを注入したオゾン水をつくり、洗濯・脱水槽に給水し、すすぎます。➡P38

オゾンの力でしつこい汚れ(皮脂など)を分解します。

※1. 試験依頼先 : (財)日本食品分析センター
試験方法 : 寒天平板培養法
除菌方法 : オゾン
試験結果 : 99%以上

※2. すべての汚れを分解できるわけではありません。

もくじ

ご使用の前に

使いかた

必要なとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

してはいけない「禁止」内容です。

必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

洗濯・脱水槽

- **幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない**
  本体の近くに台などを置かない
  子供など不慣れな方だけで使わせない
  （洗濯・脱水槽への落下によるけが・やけどの原因）
- **回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない**
  完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
  （けがの原因）
  特にお子さまにはご注意ください。

電源プラグ・コード

- コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
  （感電・ショート・発火の原因）
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
  （破損による火災・感電の原因）
- ぬれた手で抜き差ししない
  （感電の原因）
- 延長コードは使用しない
  （火災・感電の原因）
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
  （火災・感電の原因）

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
  電源プラグは根元まで確実に差し込む
  （火災・感電の原因）
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
  （ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因）
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
  （感電・けがの原因）
- アースを取り付ける
  （故障・漏電による感電の原因）
  必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
  工事費は本体価格には含まれません。

⚠注　意

据え付け

- **直射日光のあたる場所には置かない**
  （プラスチック部品の変色や変形の原因）
- **冬期に凍結の恐れのある場所には置かない** ➡P41
- **本体の上にのぼったり、物を置かない**
  （変形・破損によるけがの原因）
- **さび・砂鉄の含まれる水は使わない**
  （井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障の原因）

換　気

- **ときどき換気をする**
  オゾンが機外に放出される量は人体に影響を及ぼさないレベルです。換気の悪い部屋で長時間使うと臭気が気になることがありますので、部屋の換気をおすすめします。

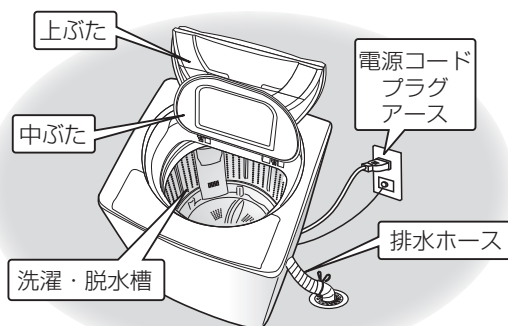
風呂水

- **本体が浴槽の水面より低い場所で使わない**
  （サイフォン現象により水が出続ける原因）
- **浄化フィルターを浴槽に入れたまま、風呂水吸水つぎ手をはずさない**
  （サイフォン現象により水があふれ出し床をぬらす原因）

⚠警　告

洗濯後でも絶対に乾燥やエアウォッシュをしてはいけないもの

- 食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル・エステ系のオイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、灯油、樹脂(セルロース系)などの付着したもの
  (油の酸化熱による引火・自然発火の恐れ)
- **手芸用接着剤を使ったもの、発泡ウレタン(スポンジ類)の入ったもの**
- **ポリプロピレン繊維製のもの**

油の種類により洗濯しても落ちない場合があります。

上ぶた

- **ロックしている上ぶたを無理に開けない**
  (上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- **上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない**
  (手や指をはさむことによるけがの原因)

風呂水

- **風呂水吸水ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない**
  (爆発・火災の原因)

本　体

- **操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない**
  (上ぶたが開いた状態での誤動作によるけがの原因)
- **お手入れなどで水をかけたり、浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所に置かない**
  (感電・火災・故障・変形の原因)
- **絶対に分解・修理・改造はしない**
  (火災・感電・けが・水もれの原因)
  修理はお買い上げの販売店または当社 修理相談窓口 にお問い合わせください。
  修理を依頼する前に(初期化) ➡P50
  修理相談窓口 ➡P68
- **火気を近付けない**
  ローソク、タバコ、蚊取り線香など
  (火災・変形の原因)
- **ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯や乾燥をしない**
  (火災・変形の原因)

- **動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する**
  (感電・漏電・ショートによる火災の原因)
- **排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする**
  (けがの原因)

運転前・運転中

- **運転中、本体の下に手足を入れない**
  (けがの原因)
- **乾燥中や終了直後は、本体上部、中ぶた、洗濯・脱水槽、衣類の金属ボタンなどをさわらない**
  (やけどの原因)
- **中ぶたに衣類がはさまったまま運転しない**
  (水もれ・オゾン臭・故障の原因)

電源コード

- **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く**
  (感電・ショート・発火の原因)
- **長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  (絶縁劣化による感電漏電火災の原因)

安全上のご注意（つづき） 必ずお守りください

⚠注　意

洗濯物

● **防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない**

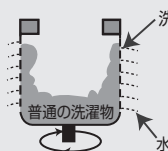
（洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因）

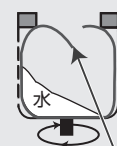
足拭きマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水性シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

脱水のご注意

■普通の洗濯物

洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る

■防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が片寄って大振動を引き起こす

防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が上に移動して大きな振動と共に飛び出る

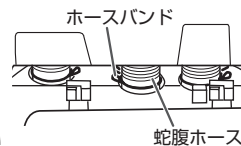
確認すること

● **運転前は、水栓を開き、水もれがないか確認する** ➡P60～62
（水もれの原因）

● **運転終了後は、必ず水栓を閉じる**
（水もれの原因）

その他

● **給水中にホースバンドをゆるめたり、移動させない 蛇腹ホースをつぶさない**
（水もれの原因）

● **45℃以上のお湯は使わない**
（感電・漏電の原因）

お願い

- ふたがロックしない場合や脱水中にロックを解除しても脱水槽が回転している場合、「E46」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

環境に配慮した使いかた

標準コース・給水量毎分15Ｌ
水量58Ｌの場合と比較

●風呂水を使う ➡P24
「洗い～すすぎ2」まで設定すると水道水のみの使用に比べ1回につき113Ｌ節水できます。
「洗い～すすぎ1」まで設定すると水道水のみの使用に比べ1回につき70Ｌ節水できます。

●洗濯液を2度使う ➡P40
コース運転を2回するのに比べ48Ｌ節水できます。

●ためすすぎをする ➡P37・65
注水すすぎに比べ、1回につき38Ｌ節水できます。

本品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。

●乾燥フィルターを掃除する ➡P44

●乾燥時、衣類を入れすぎない
乾燥時間が長くなったり、乾きムラになります。

本品は待機時消費電力（電源スイッチを切にした状態の電力）が０（ゼロ）になっています。

●軽い汚れの場合、「おいそぎ」コースを使用する
（汗やほこりのような脂分をほとんど含まない汚れ）

●洗濯液を2度使う ➡P40
洗剤量2回分が1回分ですみます。

●洗剤を入れすぎない

●まとめ洗いをする
洗濯回数が減ります。

各部のなまえ / 付属品

上 ぶ た

中 ぶ た ➡P21

乾燥フィルター ➡P44

洗剤・漂白剤投入口 ➡P19・45

上ぶたロック部

ソフト仕上剤投入容器 ➡P20・48

パルセーター

マジックつぎ手（付属品）

水 栓
（洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。予約洗濯のときのみ、開けて準備してください。）

給水ホース（付属品）

給水口 ➡P43

風呂水吸水口 ➡P25・48
（風呂水ポンプをご使用になる場合は、吸水口キャップをはずしてください。）

電源プラグ

アース線 ➡P55

電源コード

洗濯・脱水槽 ➡P46〜47

糸くずフィルター ➡P45

排水ホース（付属品）

調整足（１脚）➡P59

操作パネル部 ➡P8

付属品

排水ホース(1本) ➡P56
（長さ約80cm）

給水ホース(1本) ➡P61
（長さ約80cm）

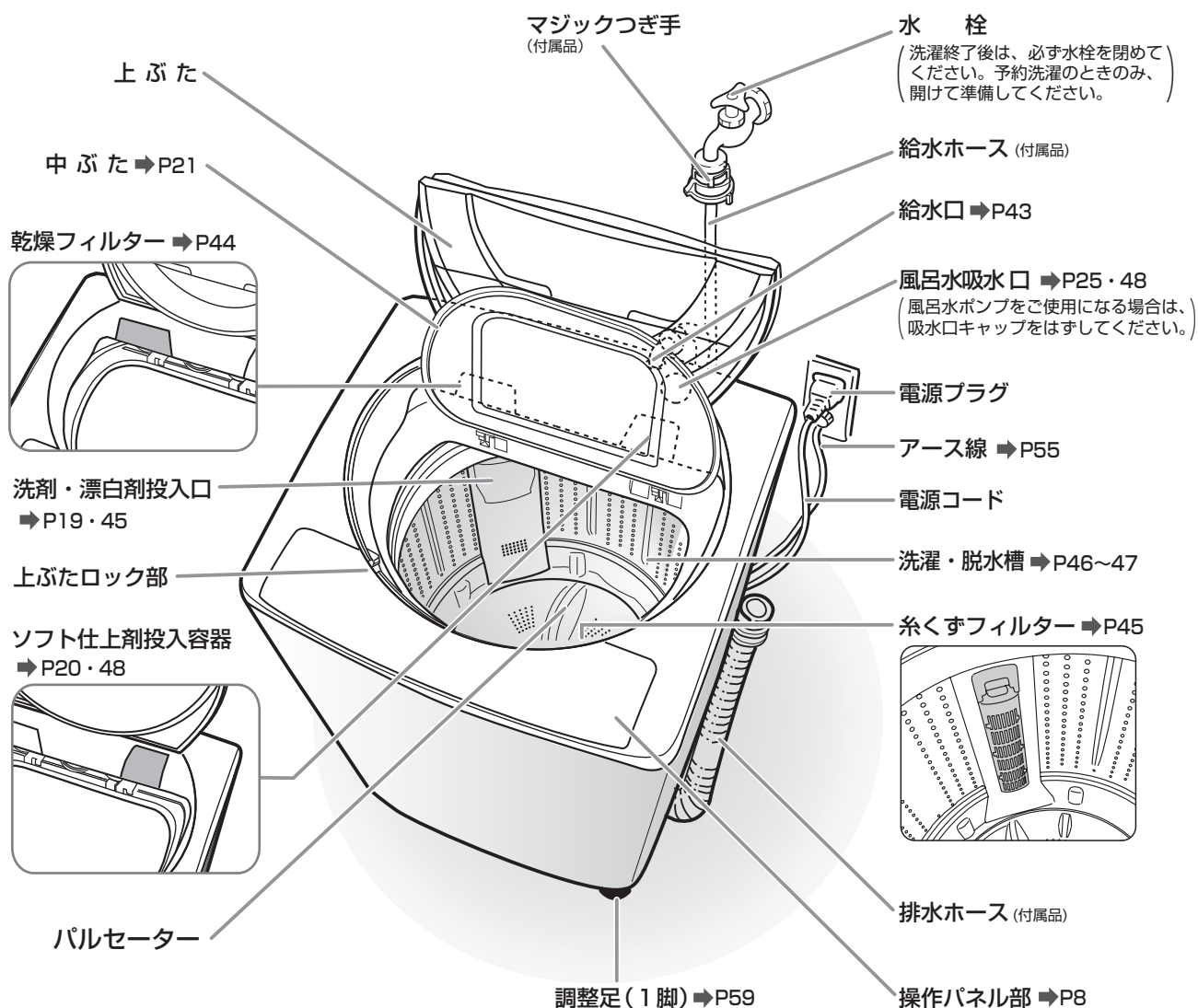
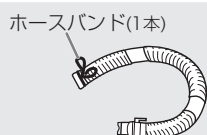
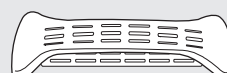
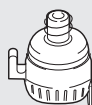
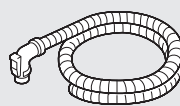
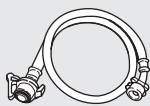
風呂水吸水ホース(1本)
（長さ約4m） ➡P25

高さ調節クッションゴム
(1個) ➡P59 （5mm）

(据付説明書付)
水準器(1個) ➡P59

マジックつぎ手(1個)
➡P60

浄化フィルター(1個)
➡P25

エアウォッシュハンガー
(1個) ➡P23

操作パネル部のはたらき

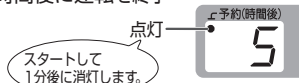
■残り時間表示

●運転中は、残り時間を表示します。

（例）残り2時間20分

■予約時間表示

●運転終了までの時間を表示します。

（例）5時間後に運転を終了

■進行表示

●運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。

（例）洗い中

■お知らせ表示

●オゾン発生中に一時停止や電源「切」→「入」をしたとき

（例）ふたロックを解除するまで約2分かかります。

➡ が点滅します。➡P21

●異常が発生したとき

➡点滅とブザーでお知らせします。➡P49～50

（例）給水しない

●洗濯・脱水槽が回転中に電源を切ったとき

➡ が点滅します。➡P21

●乾燥中に「残り」が点滅したとき

➡残り時間を見直しています。

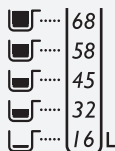
その間、残り時間は減りません。

 は粉末合成洗剤(水30Lに対し20g)のスプーンを基準にしています。

すりきり1杯 約47gのもの

洗剤の目安➡P18

予約する ➡P39

今から何時間後に運転を終了させるかを選びます。

水量を設定する

お好みの水量に切り換えるときに

洗濯行程を変更する

- 「洗い」「脱水」「乾燥」時間や「すすぎ」回数の変更に
- 「洗い」のみ、「脱水」のみ、「すすぎ～脱水」のみなど単独運転に切り換えるときに➡P36
- 凍結防止(残水排水)設定をするときに ➡P41
- 洗濯・脱水槽内の水を排水するときに ➡P42

風呂水を使って洗濯をする ➡P24

- 風呂水がなくなると、自動で水道水に変わります。
- 風呂水利用で異常が発生したとき、点滅でお知らせします。

洗濯モード

「洗い」
↓
「すすぎ」
↓
「脱水」

運転を行います。

オゾンの力ですすぎをする

●最終のすすぎのときに残っているしつこい汚れ(皮脂など)を落とします。

ふたロック状態の表示

● **点灯中**
上ぶたはロックされ開きません。

● **点滅中**
ロック解除中です。

● **消灯中**
上ぶたを開けることができます。

電源を「入」「切」する

「ピッ」と鳴るまで押してください。

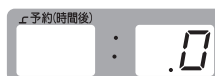
●電源を入れると記憶している運転モードLEDが点灯、コース内容が表示されます。 ➡P12

●オートオフ機能
(自動的に電源が切れます。)
・運転終了時………約5秒後
凍結防止(残水排水)設定時は、10分後に切れます。
・スタートさせずに10分間放置したとき

やわらか仕上げ運転中は、上ぶたを開けると電源が切れます。

やわらか仕上げ運転について

シワを少なく、やわらかな仕上げを保つため、乾燥終了後、10分毎にパルセーターの回転を10秒間繰り返します。(最長2時間)

やわらか仕上げ運転は「0」を表示しながら運転を行います。

洗濯・脱水槽回転中は「0」が点滅します。

●乾燥は終了しています。早めに衣類を取り出してください。

●やわらか仕上げは、省くことができます。 ➡P42

●やわらか仕上げを終了させたいとき
・上ぶたを開ける
または
・スタート一時停止(ロック解除)を押す

オートオフ 電源 切/入

オゾンすすぎ

ふたロック

スタート 一時停止 (ロック解除)

低温乾燥 カビガード 槽乾燥 乾燥

60分 20分 エアウォッシュ

洗濯 ▶ 乾燥モード

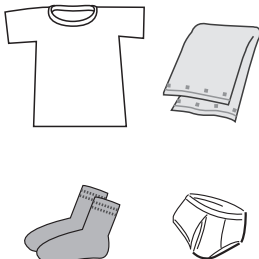
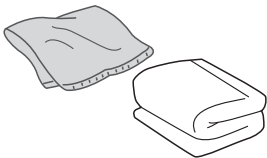
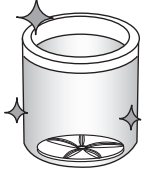
「洗い」
↓
「すすぎ」
↓
「脱水」
↓
「乾燥」
運転を行います。

●自動設定水量を調節するときに ➡P40

乾燥モード

●「乾燥」のみ運転を行います。

●チャイルドロックを設定するときに ➡P21

オゾンの力で「除菌」「消臭」「汚れの分解」をする ➡P22

●エアウォッシュハンガーを取り付けてください。

運転、一時停止させる ふたロックを解除する

●スタートするときに

●一時停止するときに
再び押すと運転を再開します。

●上ぶたのロックを解除するときに ➡P21

●終了ブザー音を消すときに ➡P40

洗濯物にあったコースの選びかた

洗濯物や汚れ具合にあわせてお選びください。

	コース			洗濯	洗・乾	乾燥	アクアループ	オゾンすすぎ	予約
普段の衣類 Tシャツ、タオル類、パジャマ 下着、くつ下、ワイシャツ ズボン、作業着、体操服など	普段の汚れに	標準	➡P26	9.0kg	5.0kg	5.0kg	○	○	○
	軽い汚れを手早く	おいそぎ	➡P26	9.0kg	5.0kg		○	×	○
	がんこな汚れに	念入り	➡P26	9.0kg	5.0kg	5.0kg	○	○	○
	自分流の運転内容を記憶させる	自分流	➡P30	9.0kg	5.0kg	5.0kg	○	○	○
	衣類を除菌したいときに	除菌	➡P26	5.0kg	5.0kg	5.0kg	○	○	○
	化繊などの熱に弱い衣類に	低温乾燥	➡P26		5.0kg	5.0kg	○	○	○
毛布・ふとん シーツ類など	手洗イ30 の毛布やふとん、シーツ類などの大物に	毛布	➡P34				○	×	○
		毛布		4.0kg		4.0kg			
		綿毛布		4.5kg		1.5kg			
		シーツ 夏掛け/羽毛掛けふとん		1.8kg		1.0kg			
デリケートな衣類 セーター、カーディガン、学生服 スカート、ブラウス、スラックス ランジェリー類など	手洗イ30 ドライ の衣類	ドライ	➡P31	1.5kg			×	×	×
洗濯・脱水槽のお手入れ	カビを予防するときに	カビガード	➡P46	洗濯物は入れない	洗濯物は入れない		×	×	×
		槽乾燥	➡P28			洗濯物は入れない			
空気【オゾン】の力で洗う スーツ・学生服など	除菌・消臭・汚れを分解したいときに	エアウォッシュ	➡P22	エアウォッシュ 2.0kg			×	×	×

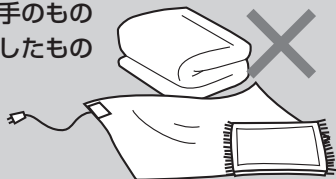
コース内容と所要時間➡P64

洗濯・乾燥できないもの

洗濯も乾燥もできないもの

洗濯機本体や洗濯物が破損する恐れがあります。

- ドライ/石油系表示のあるもの

- 皮革、毛皮、絹、レーヨン、キュプラ製品
- ふとんや敷物では…
  - 純毛の毛布、電気毛布、カーペットカバー
  - ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
  - マット類などの厚手のもの
  - ペットの毛が付着したもの

- ざぶとんや小物類では…
  - ざぶとん・枕などわたやスポンジ類が入った製品
  - 固い芯材が入った帽子

- 和服、和装小物
- ゴム、ナイロン、ビニール製品
- 市販の洗濯補助具
  - ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネット・洗濯ボール・ゴミ取りフィルター など

乾燥できないもの

- ウールの衣類、ウールの毛布

- のり付けした衣類
- 「タンブラー乾燥はお避けください」と表示のある衣類
- 吊り干し、平干し表示及びドライ表示のあるもの

- コーティング加工
- 樹脂加工(接着剤を使用したもの)
- エンボス加工(凹凸模様)をした衣類
- 刺しゅう、プリント、レースの付いたもの、新合繊(超極細繊維)
- タイツ、ストッキング

⚠注 意

防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない

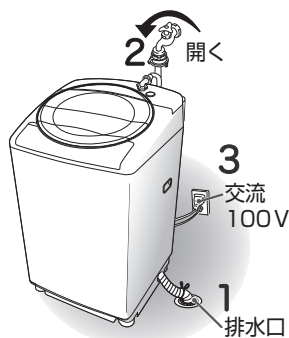
洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因

足拭きマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水性シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

洗濯の前に

1 準備

本体

1 排水ホースを排水口に差し込む

2 水栓を開く

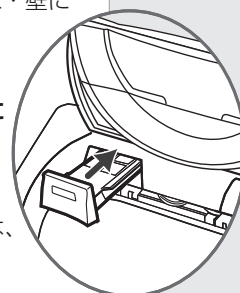
3 電源プラグをコンセントに差し込む

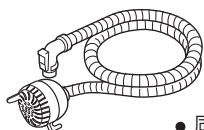
乾燥するとき

■ 換気を十分にする

- 乾燥性能を十分に発揮させるためです。
- 換気が不十分だと温度差により窓・床・壁に結露の恐れがあります。

■ 乾燥フィルターは、お手入れしたものを確実に取り付ける

- 目詰まりすると乾きが悪くなります。
- 確実に取り付けができていない場合は、「UC 1」を表示します。

風呂水を使うとき

風呂水吸水ホースの準備をする ➡P25

- 風呂水を使うときでも、必ず水栓を開けてください。

衣類

■ 衣類を仕分ける
■ 前処理をする ➡P14～15

ホイップ泡洗浄

高濃度の洗濯液を衣類にしみ込ませるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。

記憶機能

スタートから1分後に自動的に運転したコースを記憶します。

次回

記憶しているコースを点灯します。

ワンタッチでスタートができます。

●記憶するコース

コース	
標準	○
おいそぎ	○
念入り	○
自分流	○
除菌	○
毛布	×
ドライ	×
低温乾燥	×
カビガード	×
槽乾燥	×

「洗濯」「洗濯▶乾燥」の運転切り換え

「オゾンすすぎ」の設定

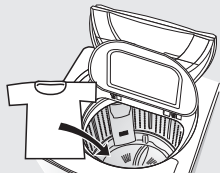
も記憶します。

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。
- 乾燥 エアウォッシュ は記憶しません。
- 購入時は、洗▸乾 の「標準」コースを記憶しています。

ご注意

を押して変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。

2 運転 (標準コースの場合)

1 洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる

2 電源を入れる

3 コース・機能を設定する

4 スタートする

5 水量が点滅中(約1分間)に洗剤を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

◎必要に応じ、漂白剤・ソフト剤を入れる

◆洗濯、洗濯・乾燥の動き

布量検知 → 給水 → 洗い → 排水 → 脱水 → 給水 → すすぎ(シャワーすすぎ) → 排水 → 脱水 → 給水 → ためすすぎ → 排水 → 脱水 → 乾燥

運転終了後、やわらか仕上げ運転をする ➡P9

高濃度洗剤液をつくる
パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、高濃度洗剤液をつくる

浸透させて芯から白く
きめ細かい高濃度の泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす

3 ご使用のあとに

1 水栓を閉じる

2 お手入れをする

- 乾燥フィルター ➡P44
- 糸くずフィルター ➡P45

布量の検知(洗濯量の計測)

を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量を表示します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤を入れてください。

●洗濯物がぬれていたり、初めから洗濯・脱水槽に水が少量入っている場合
➡布量を重めに判定します。

●水が底から約5cm以上入っている場合
●お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合
➡布量検知をしません。
「標準」コース……58L
「除菌」コース……45L
「おいそぎ」「念入り」「自分流」コース…68L を表示します。

● 洗・乾 設定時…45L を表示します。

●布量検知するコース

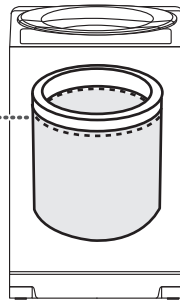
コース	
標準	○
おいそぎ	○
念入り	○
自分流	○
除菌	○
毛布	×
ドライ	×
低温乾燥	○
カビガード	×
槽乾燥	×

■布量検知の範囲

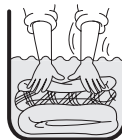
コース	洗濯	洗・乾
標準 自分流	16L～58L	16L～45L
除菌	16L～45L	
低温乾燥	――	
おいそぎ 念入り	16L～68L	

◎範囲外の水量に変更したい場合
➡ 水量 を押してください。

洗濯のポイント

衣類を洗濯・脱水槽に入れたときの目安

衣類の重さの目安

衣類の入れかた

- カーテンなどの大物、水に浮きやすいもの、厚手の衣類(ジーンズ・柔道着など)は水に浮かないように均一によく押し込んでください。
- **洗濯物は入れすぎないでください。**
- 水に浮きやすいものや大物から先に入れてください。洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込んでください。

（給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因になります。）

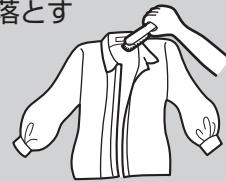
汚れがひどいものは前処理をする

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗う
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く

そで・えり汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落とす

泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす
(本体の故障を防ぐため)

黒ずみや黄ばみを抑える

- 洗剤が少なかったり、柔軟剤を入れすぎると黒ずみや黄ばみの原因になります。

➡ **適正な量をお使いください。**

デリケートな衣類を守る 洗濯ネットの利用

■傷みやすい衣類

（レースのついた衣類、ランジェリー
ナイロンストッキング、化繊のうす物 など）

➡「ドライ」コースで洗う ➡P31

■ワイヤー入りのブラジャー

➡**必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れる**

●ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。

お願い

●ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
●洗濯ネットに入れたまま乾燥すると乾きムラ・シワの原因になります。
●洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
●大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。
➡ 一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

きれいに仕上げるために

糸くずが気になるもの ➡P54

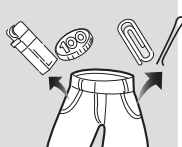
●気になる衣類は、分けて洗う
●タオル、バスタオルとは、分けて洗う
●市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
●裏返して洗う

新しい色柄物・色落ちしやすいものは
分け洗いをする

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する

ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは、必ず取り除く

●排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因になります。

衣類の取り扱い絵表示に従う

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

●衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

ひもは結ぶ
ボタンは留める
ファスナーは閉める
マジックテープは止める

●衣類や本体を傷める原因になります。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

●まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の取り扱い絵表示
(例)

40℃以下で洗濯機で洗濯ができる

40℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯ができる

30℃以下で弱い手洗いがよい

水洗いはできない

ドライクリーニングができる

塩素系漂白剤による漂白はできない

洗濯機で脱水するときは、短時間にする

ハンガーなどにつり干しをするのがよい

平らなところに広げて干すのがよい

日陰で平らなところに広げて干すのがよい

乾燥のポイント

衣類を洗濯・脱水槽に入れたときの目安

衣類の量は、少なめにしてください。

- 容量をお守りください。➡P10
  (乾燥ムラや乾燥が不十分になる原因)
- 乾燥する衣類の量を半分以下にすると仕上がりが良くなります。

乾燥のみ
湿った状態 の衣類を
押さえつけないで入れた場合

洗濯▶乾燥まで
乾いた状態 の衣類を
押さえつけないで入れた場合

ご注意ください 衣類の縮み

- 衣類には、水につけたり、洗濯して乾かすだけでも縮むものがあります。
- 乾燥で機械力が加わり、さらに縮むものがあります。
- 縮みの程度は、1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まり、生地の種類・織りかた・縫製のしかた・仕上げによっても異なります。衣類の取り扱い絵表示・材質表示を確認してください。

タンブラー
乾燥は
お避け
ください

縮みやすいもの

綿のシャツ、混紡ソックス
フリース、ジーンズ
麻のニット製品など

縮んだときは

綿製品などでいったん縮んだ衣類は十分ぬらしてから引っぱり、天日干しするとある程度は戻ります。

乾燥シワが気になる場合

衣類により、従来の乾燥機と同様に乾燥でシワになるものがあります。
衣類に合わせて適切なコースを選んでください。

素材・織りかた・厚さ・形態によってシワがひどくついたり縮んだりして洗濯乾燥機には向かないものがあります。
乾燥前に衣類の取り扱い絵表示・素材表示を確認してください。

- 生地・織りかたにより、同種の衣類でもシワになる程度が異なります。
  シワになりやすい生地 ••••▶ 薄手の平織・クレープなど

洗濯物で分ける ➡P28

比較的シワが気になりにくい衣類 / **ややシワになる衣類**

標　準
除　菌
コースで乾燥してください。

- トレーナー
- トレーニングウェア
- タオル類など

例：ワイシャツ／化繊混紡
（ポリエステル65%　綿35%）

シワになりやすい衣類
化繊など熱に弱い衣類

低温乾燥 **コース**で乾燥してください。

例：ワイシャツ（綿100%）

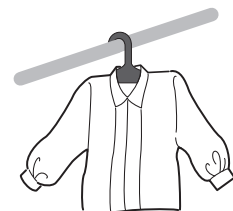
衣類を少なめに入れる

- 乾燥する衣類の量を半分以下にすると仕上がりが良くなります。

洗濯ネットに入れたまま乾燥しない

脱水後、一旦取り出して脱水シワをのばしてから乾燥する

乾燥時間を30分に設定して運転後、生乾きの状態で取り出し吊り干しをする

乾燥後は、すぐに衣類を取り出す

乾き具合が気になる場合
（乾きすぎ・乾き不足）

■乾きすぎるとき

■乾き不足のとき

●調整できるコース

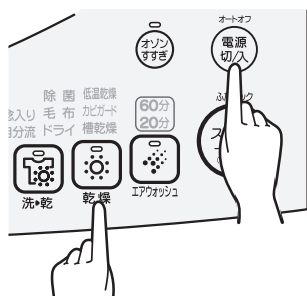
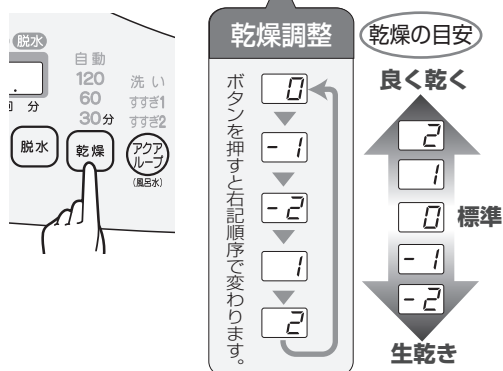
コース	
標準	○
念入り	○
自分流	○
除菌	○
毛布	×
低温乾燥	○
槽乾燥	×

1 電源「切」の状態で 乾燥 を押しながら、電源切/入 を押し、そのまま 乾燥 を約4秒間押し続ける

（注）「乾燥」ボタンは、2種類あります。

● 「ピー」と鳴り、0 が点滅表示

2 乾燥 お好みの乾燥調整を選ぶ

3 スタート一時停止 を押す

● 「ピー」と鳴り、設定完了

4 電源切/入 電源を切る

解除 ▶ 上記と同じ操作をする

「乾燥調整 0 」を選ぶ

● 「ピー」と鳴り、解除完了

乾きムラがある 乾きが不十分な場合

●ジーンズなど厚物を普通の衣類と一緒に乾燥すると厚物の乾きが不十分になることがあります。

●ランニングシャツなどの小物をバスタオルなど、かさばる衣類と一緒に乾燥すると乾きが不十分になることがあります。

仕上げ乾燥をしてください

1

乾燥 使用するコースを選ぶ

（注）「乾燥」ボタンは、2種類あります。

2

乾燥 時間を設定する

●設定できる時間はコースにより異なります。➡P64

3 スタート一時停止 スタートする

少量の衣類の場合

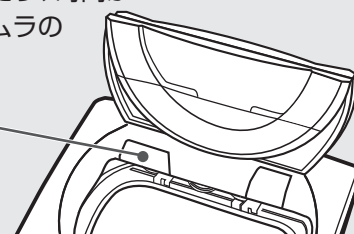
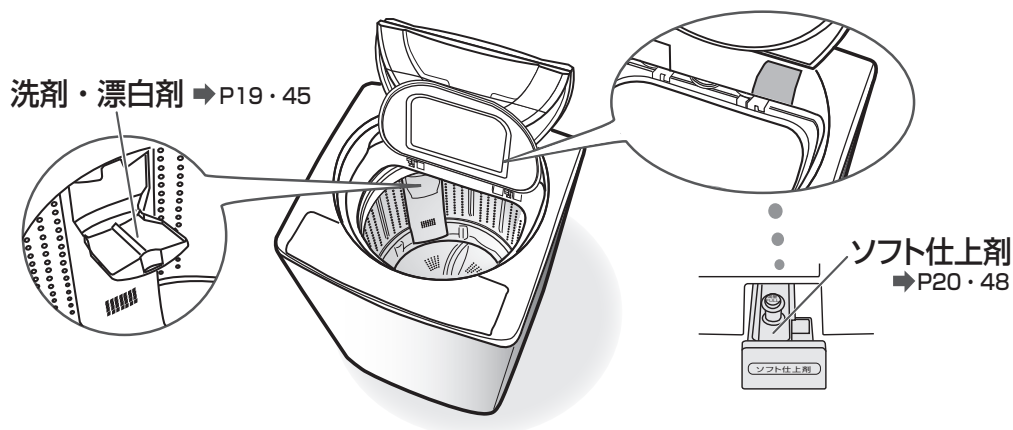
• 洗濯▶乾燥をすると、運転後の洗濯・脱水槽内に洗濯物がはり付いていることがあります。

➡一時停止をし、はり付いた衣類をほぐしてください。衣類の量を増やすとはり付きが軽減されます。

• 約500g以下の場合は、お好みで時間を設定して乾燥することをおすすめします。➡P37

お知らせ　乾燥運転をすると洗濯・脱水槽が変色する場合がありますが、故障や異常ではありません。

乾燥フィルターは乾燥運転後、毎回お手入れを！

乾燥が不十分になったり、時間が長くなったり、乾きムラの原因になります。

洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤の使用量

水量	洗濯量【乾燥布】(以下)		合成洗剤						粉石けん	ソフト仕上剤			酸素系液体漂白剤	
			粉末		液体									
		水30Lに対し➡	20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL中性洗剤	40g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
68L	9.0kg		45g (32g)	57g (40g)	23mL	45mL	57mL	91mL	91g	16mL	23mL	45mL	45mL	91mL
58L	7.0kg		39g (27g)	48g (34g)	19mL	39mL	48mL	77mL	77g	14mL	19mL	39mL	39mL	77mL
45L	5.0kg		30g (21g)	38g (27g)	15mL	30mL	38mL	60mL	60g	11mL	15mL	30mL	30mL	60mL
32L	2.0kg		21g (15g)	27g (19g)	11mL	21mL	27mL	43mL	43g	7mL	11mL	21mL	21mL	43mL
16L	0.5kg		11g (8g)	13g (9g)	5mL	11mL	13mL	21mL	21g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL

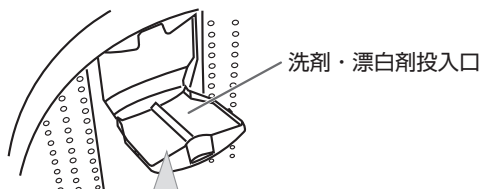
- 「標準」「自分流」コースの最高水量は 58L、「おいそぎ」「念入り」コースは 68L、「除菌」「低温乾燥」コースは 45Lとなります。　布量検知 ➡P13
- **「おいそぎ」コース** …… 粉末の合成洗剤量は、(　　)を参照してください。
- **洗剤の使用量は、洗剤容器の使用量の目安に従ってください。**
- **表示の目安は、1杯が約47gの計量スプーンに合わせています。洗剤の種類によりスプーン1杯の洗剤量が異なるのでお使いの洗剤に合わせて洗剤量を加減してください。**
- **「ボールド」など泡立ちのよい洗剤は、少なめ(8割程度)に入れてください。**
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
  - 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、上表の半分程度が適量です。
  - 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり衣類に残ったり、泡があふれて床面をぬらして思わぬ被害を招くことがあります。特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるのでご注意ください。

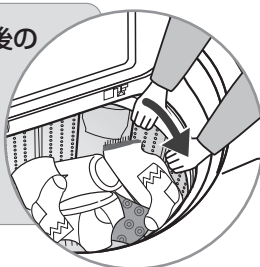
軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

- 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量(多めに)を調節してください。

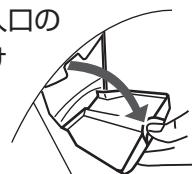
洗剤・漂白剤の使いかた

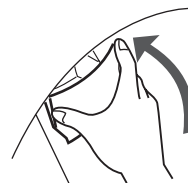
「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。 使用量 ➡P18

「標準」「おいそぎ」「念入り」「自分流」「除菌」「低温乾燥」コースでは、布量検知後、水量が点滅中(約1分間)に入れてください。 (布量検知の約1分後、または上ぶたを閉めると給水が始まります。)

入れにくい位置にあるときは、布量検知後の水量が点滅中に「洗剤・漂白剤投入口」の位置を変えてください。

➡ 洗濯・脱水槽を手で右方向(時計回り)に回してください。

- あらかじめ洗剤を水や湯で溶かして入れる場合
  すでに給水している場合、溶けにくい場合
  洗濯量が1.5kg以下の場合
  ➡直接、洗濯・脱水槽に均等に入れてください。
- 洗濯量が多く「洗剤・漂白剤投入口」が開かない場合
  ➡直接、洗濯・脱水槽と洗濯物の間に入れてください。
- 投入口がぬれている場合
  ➡洗剤などが残ることがあるため、水滴を拭いてから入れてください。
- 予約洗濯の場合 ➡P39

開けかた

洗剤・漂白剤投入口の凹部に親指をかけ手前に引く

閉めかた

洗剤などを投入後、「カチッ」と両側のツメがはまる音がするまで確実に押し込む

(両端を交互に押すと軽く閉まります。)

ご注意

洗剤・漂白剤投入口が開いた状態で運転すると、衣類がひっかかり破損する恐れがあります。

洗　剤

液体洗剤

溶けやすくするため、洗剤と同量の水で薄めてください。

粉末洗剤

そのまま、「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。

- 洗剤は、入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 粉石けんは入れないでください。➡P20
- 溶けにくい洗剤は十分に水で溶かしてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。

漂白剤

液体漂白剤

液体漂白剤の3倍の量の水で薄めてください。

- 塩素系漂白剤を直接、洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。(変色・布破れの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 予約時は酸素系漂白剤を使用してください

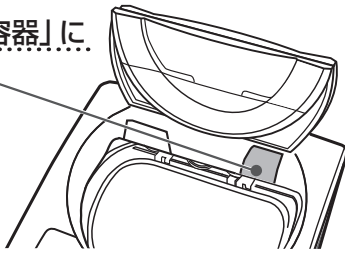
粉末漂白剤

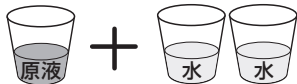
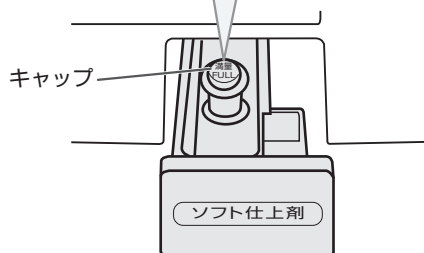
そのまま、「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。

- 使用量と使いかたは、容器の表示に従ってください。

ソフト仕上剤・粉石けんの使いかた

ソフト仕上剤

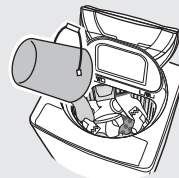
「ソフト仕上剤投入容器」に入れてください。
使用量 ➡P18

最終のすすぎで自動的に投入されます。
●すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

- 「満量 FULL」の矢印位置以上入れないでください。サイフォン現象ですぐ流れ出ることがあります。
- サイフォン現象でわずかに薄い液や水が残ることがあります。
- キャップは確実に押し込んでください。

濃縮タイプは、2倍の水でうすめ、よく溶かしてから入れてください。(固まる恐れ)

- ソフト仕上剤は、入れすぎないでください。(衣類の黒ずみの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 「ソフト仕上剤投入容器」は、確実に閉めてください。閉めていないと「UC 2」を表示します。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてから直接、「洗濯・脱水槽」に入れてください。使用量 ➡P18

1. 洗濯物を入れる
2. 水栓を開き、（電源 切/入）を押す
3. （洗濯）（洗▸乾）「洗濯」または「洗濯▶乾燥」を押し、コースを選ぶ
4. 中ぶた・上ぶたを閉めて、スタートする
5. 洗剤量(水量)の目安を表示したら、を押して上ぶた・中ぶたを開ける
6. 容器に約30℃のぬるま湯(約5L)を入れる
7. 粉石けんを容器に入れ、よくかきまぜて、固まったり、粒が残ったりしないようにする
8. 洗濯物をよけながら、こぼさないように洗濯・脱水槽内に入れる
容器はこぼさないようにするため、入れやすいものを!
9. 中ぶた・上ぶたを閉め、スタートする

- 粉石けんは、すすぎが不十分ですと洗濯物に残り、黄ばみや臭いの原因になります。すすぎ回数を増やし、十分にすすいでください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、洗濯・脱水槽に残った粉石けんが浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
  ➡ 洗濯槽クリーナーを使ってお手入れをしてください。 ➡P47
- **予約洗濯をするときは、粉石けんを使用しないでください。**(固まる恐れ)

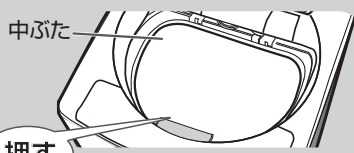
中ぶた開閉 / ふたロック / チャイルドロック

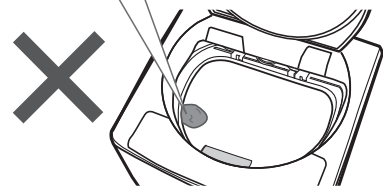
中ぶた開閉

開けかた

とっ手の上部を持ってください。

閉めかた

「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。
(異常音・中ぶた損傷の原因)

- 確実に閉まっていない場合は US を表示します。

洗濯物をはさみこんだまま運転しないでください。(衣類・本体の損傷の原因)

洗濯物の入れすぎに注意してください。
(洗濯物が中ぶたを押し上げたり、中ぶたに触れていると衣類の破損・損傷の原因)

ふたロック

安全のため、以下のときに上ぶたがロックされます。

- 給水中の洗濯・脱水槽回転の開始～運転終了
- 「アクアループ」「除菌」コースのオゾン発生時
- 「チャイルドロック」設定中
- 「エアウォッシュ」「カビガード」コースの運転開始～運転終了

ふたロック

- **点灯中** 上ぶたはロックされ開きません。
- **点滅中** ロック解除中です。
- **消灯中** 上ぶたを開けることができます。

運転中に衣類の出し入れをするため 上ぶたを開けたい

を押す ▶ 「ふたロック」が消灯後、開けてください。

■ふたが開くまでの時間

- オゾンが発生・残留しているとき
  ➡ 約4～15分

  一時停止や電源「切」→「入」すると洗濯·脱水槽内からオゾンが消えるまで、ふたロックが点滅します。
- 洗濯・脱水槽が回転しているとき
  ➡ 約30～45秒
- 洗濯・脱水槽内が高温中 (H を表示します。)
  ➡ 最長30分 洗濯物の量・質・組み合わせ、室温、水温により変わります。

■ UL を表示したとき

チャイルドロックが設定されています。
➡設定を解除してください。

電源が入っていないとき

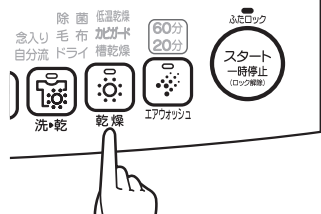
電源を「入」にして、「ふたロック」が消灯後、開けてください。

- 運転中に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電した場合はロックされたままになります。

お知らせ

- オゾン発生中に一時停止や電源「切」→「入」をすると が点滅します。
  ➡ふたロックが解除するまで約2分かかります。
- 洗濯・脱水槽が回転中に電源を切ると [ー:ー] が点滅します。
  ➡ふたロックが解除するまで何も受け付けません。

チャイルドロック

運転停止中に子供がふたを開けたり、洗濯・脱水槽内に閉じ込められないようにふたを開かなくすることができます。

電源「入」の状態で [乾燥] を約4秒以上押し続ける

(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

- 「ピー」と鳴り、設定完了
- UL を表示

解除 上記と同じ操作をする
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

- 1度設定すると、電源を切っても解除するまで開けられません。いつでも設定/解除ができます。
- チャイルドロック設定中は、運転スタート前や一時停止中、UL を表示します。

エアウォッシュをする エアウォッシュ

オゾンを含んだ空気を吹き付け、衣類や洗濯・脱水槽の「除菌[※1]」「消臭」「汚れの分解[※2]」をします。
オゾンのもつ強い酸化力で「除菌[※1]」と臭いのする物質を分解して「消臭」をします。洗濯できない衣類などに適しています。

エアウォッシュ できるもの(例)

- ウール、ポリエステル、キュプラ、絹 アクリル、ナイロン、化繊混紡、革製品
- スーツ、学生服

- ジャンパー、ダウンジャケット

- ランジェリー類
- マット類

- SUS (ステンレス) 製品、PP樹脂 (ポリプロピレン)製品、ABS樹脂(アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン) 製品

- 衣類に付いている金属製のボタン、ファスナーは、取りはずさず使用できます。
- 糸くず、ペットの毛などが付着している場合は、ブラシなどで取り除いてください。
- ブーツなど丈の高い靴などは、エアウォッシュアタッチメントを使えば、つま先まで「除菌」「消臭」できます。 別売 ➡P63

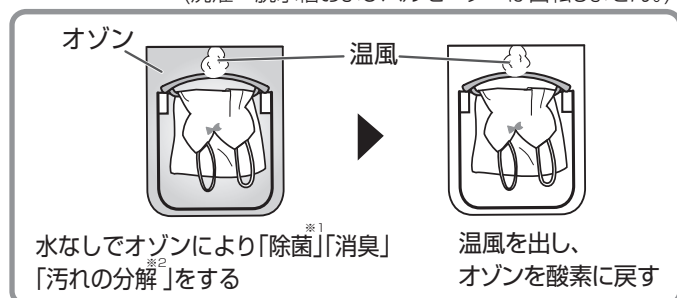
エアウォッシュ できないもの(例)

- 天然ゴム、ビニール製品
  酸化により劣化する場合があります。
- 金属製品
  種類によってはさびてしまう金属があります。
- 和服、和装小物、毛皮 (変色・シワの原因)
- 湿った革製品、湿った絹製品(縮み・シミの原因)
- 油のついた衣類(引火や自然発火の恐れ) ➡P5
  食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油
  美容オイル(ボディオイル・エステ系オイル)、ベンジンや
  シンナー、灯油、ガソリン、樹脂(セルロース系) など
- 手芸用接着剤を使ったもの、発泡ウレタン(スポンジ類)の入ったもの (引火や自然発火の恐れ) ➡P5
- ポリプロピレン繊維製の衣類
- エアークッションの入った靴、スニーカー
  エアークッションが破裂する場合があります。
- メッキ製品

ペット(犬や猫)などの生きものは入れないでください。

- 臭いの種類によっては、消臭できないものもあります。
- 洗濯・脱水槽内は約60℃になります。熱に弱い衣類などは、エアウォッシュしないでください。また、構造上、洗濯・脱水槽の奥側は手前に比べ高温になっているため、熱に対してデリケートな小物などは手前側に置いて運転してください。また、金属製のボタンやチャック類が高温になっている場合があります。取り出す際にはご注意ください。
- 衣類の折りたたんだ部分や重なった部分は、オゾンに触れにくいため、除菌・消臭性能が十分に発揮できないことがあります。
- 運転時の温湿度によっては、除菌・消臭性能が十分に発揮できないことがあります。

■エアウォッシュの動き

(洗濯・脱水槽およびパルセーターは回転しません。)

※1. 試験依頼先 (財)日本食品分析センター
試験方法 寒天平板培養法
除菌方法 オゾン
試験結果 99%以上

※2. すべての汚れを分解できるわけではありません。

■コース設定の目安

時間	内容
20分	●除菌・消臭 ・おでかけ前や帰宅後の消臭に ・焼肉やタバコの臭いが付いた衣類に
60分	●除菌・消臭・汚れの分解

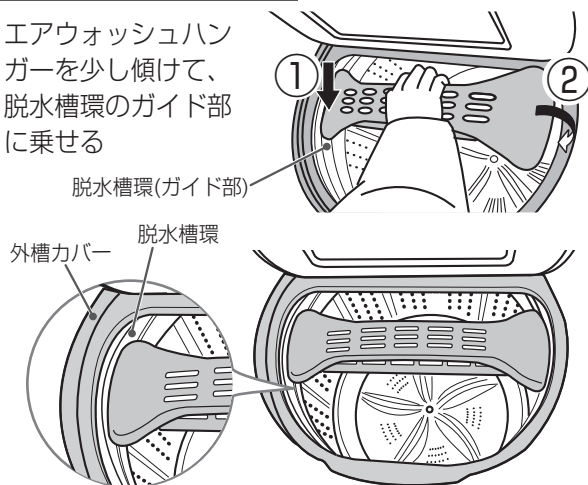
60分では汚れ(有機物)を分解して目立たなくします。
※湿ったタオルなどで汚れをしっかり落としてからエアウォッシュを行ってください。
・ただし、すべての汚れに効果があるわけではありません。

分解できる汚れの例	ミートソース・カレー・キャロットジュースなど

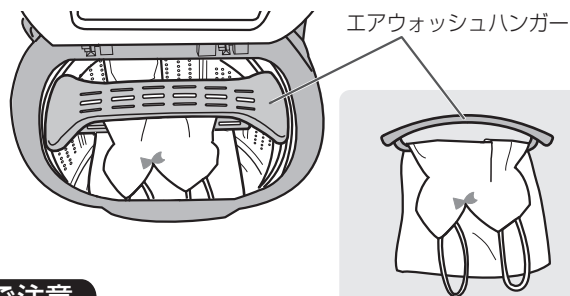
■エアウォッシュハンガーの使いかた

エアウォッシュハンガーは洗濯・脱水槽に水平に取り付けてください。正しく取り付けないと中ぶたが閉まりません。
また、無理に中ぶたを閉めると衣類などの破れやエアウォッシュハンガーの破損の原因になります。

設置のしかた

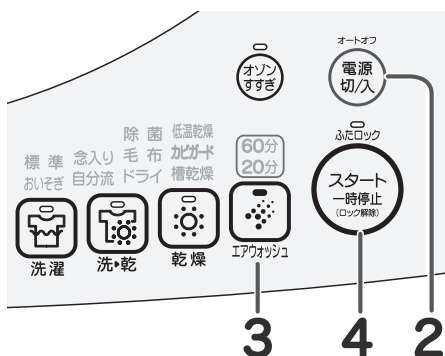
エアウォッシュハンガーを少し傾けて、脱水槽環のガイド部に乗せる

ご注意

- 外槽カバーの上に乗せての使用はできません。

衣類の掛けかた

ご注意

- ハンガーには、2kg以上のものを掛けないでください。(破損の原因)
- 衣類などをハンガーの上部に掛けないでください。

ハンガーに掛けられないもの (小物など) は、洗濯・脱水槽内の残水を拭き取ってから、直接パルセーターの上に置いてください。

運転できる容量	2.0kg 以下

お知らせ

- 運転直後に少量の水を使用するため、運転前に必ず水栓を開けてください。排水ホースは、排水口に差し込んでください。
- スタート後はチャイルドロックの「設定」「解除」と

のみ、受け付けます。

- オゾン発生中に一時停止や電源「切」→「入」するとふたロックが解除するまで約4～15分かかります。➡ P21
- 洗濯・脱水槽内がぬれている場合は、衣類などがぬれる可能性があります。あらかじめ拭いてください。
- エアウォッシュ運転中に、注水口から水滴がたれ、衣類などがぬれる可能性があります。注水口真下に衣類などを置かないでください。

1 水栓を開き、エアウォッシュハンガーに衣類などを掛け、洗濯・脱水槽に水平にセットする

2 [電源 切/入] 電源を入れる

3 [エアウォッシュ] 押し、時間を選ぶ

4 [スタート 一時停止 (ロック解除)] 中ぶた・上ぶたを閉め、スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じてください。

5 衣類とエアウォッシュハンガーを取り出す

- すぐに衣類を取り出してください。(放置するとシワが入る恐れ)
- 運転終了時は、エアウォッシュハンガーや中ぶたが熱くなっている場合があります。エアウォッシュハンガーを取り出す際や中ぶたを開ける際にはご注意ください。

ふたを開けるか、[電源 切/入] を押すまで電源は切れません。

(エアウォッシュハンガーの取り出し忘れ防止)

風呂水を利用する

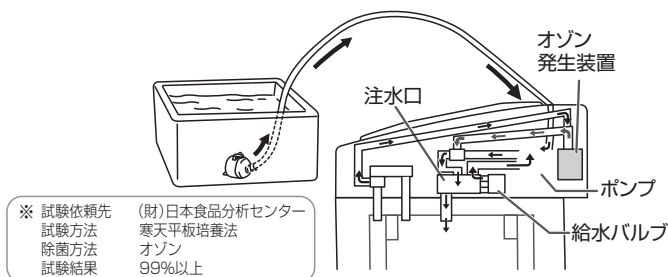
アクアループ

オゾンの力で「除菌※」「浄化」を行い、洗浄力を向上させます。

- ●洗いは、風呂水でしっかり洗います。
- ●すすぎは、オゾンの力で「除菌※」「浄化」した風呂水ですすぎます。最終すすぎまできれいな風呂水で洗濯できます。
- ●最後まで風呂水で洗濯でき、節水ができます。

※ 試験依頼先 (財)日本食品分析センター
試験方法 寒天平板培養法
除菌方法 オゾン
試験結果 99%以上

 を押して設定してください。

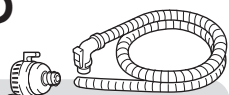
設定できないとき
- ●スタート後
- ●「乾燥」のみ設定時
- ●「エアウォッシュ」「ドライ」「カビガード」「槽乾燥」コース設定時(水道水のみ設定のため)

点灯表示	洗い	すすぎ1回目	すすぎ2回目
洗い	風呂水	水道水	水道水
洗い すすぎ1	風呂水	浄化風呂水	水道水
洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水	浄化風呂水	浄化風呂水
	風呂水は使用しません。		

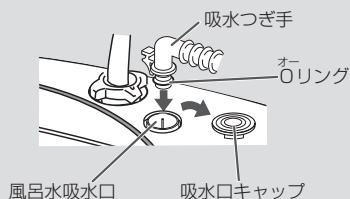
「オゾンすすぎ」設定ですすぎ回数を2回に設定したとき
➡ オゾンすすぎの効果が薄れる場合があります。「洗い～すすぎ1」にするか、すすぎ回数を3回にしてください。

- ●**アクアループを設定した場合**
  - ・選択内容により異なりますが、使用しない場合に比べ、運転時間が延びます。
  - ・給水時間が延びます。
- ●「高」水位の場合や注水すすぎを設定した場合、水道水に切り換わることがあります。
- ●運転時の温湿度によっては、除菌性能が十分に発揮できないことがあります。
- ●「洗い～すすぎ1」「洗い～すすぎ2」設定の場合、給水が数分間止まることがありますが故障ではありません。
- ●オゾン発生中に一時停止や電源「切」→「入」するとふたロックが解除するまで約4～15分かかります。➡P21
  また、ロック解除直後は、中ぶたが高温の場合があります。取り出す際にはご注意ください。

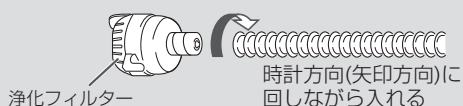
お知らせ

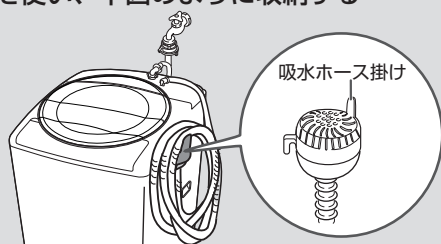
- ●アクアループおよび風呂水を設定した場合は、シャワーすすぎがためすすぎ、または注水すすぎになります。
- ●「洗い～すすぎ1」または「洗い～すすぎ2」設定の場合、すすぎ1回目はためすすぎになります。
- ●スタートから1分後に運転した**風呂水使用設定を記憶**します。次回電源を入れて、 を押すと前回の設定を表示します。
- ●風呂水を使う場合でも、**必ず水栓を開けてください。**
  - ・ソフト仕上剤の投入に水道水を使用します。
  - ・吸水中に風呂水がなくなると、水道水に切り換わります。運転中は、選んでいる風呂水設定が点滅します。
  - ・洗いの最初から風呂水を正しく吸水しない場合は、運転終了後20分間 U6 を点滅表示します。➡P49
- ●**入浴剤が入った風呂水を使う場合は、入浴剤の注意書をよくお読みください。**
  - ・入浴剤は、成分によりソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこしたり、洗濯・脱水槽を傷める原因となります。
    ➡すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
  - ・**発泡性のある入浴剤は、ポンプ内部で泡が生じて吸水できない場合があります。**

風呂水吸水ホースの取り付けかた

1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む

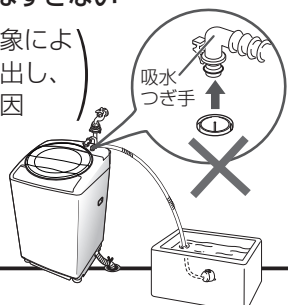
- 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
- O(オー)リングは、はずしたり傷つけないでください。吸水できなくなります。

2 風呂水吸水ホースの長さを調整し、浄化フィルターを差し込む

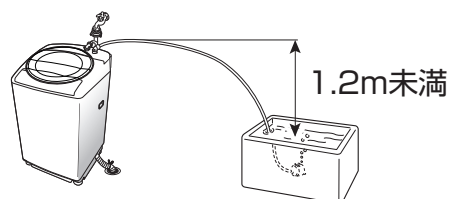
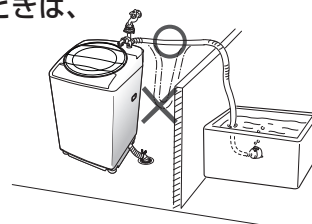
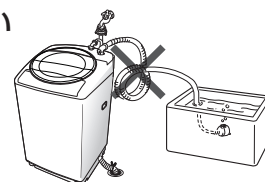
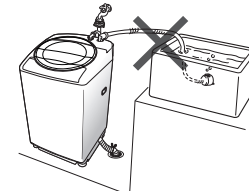
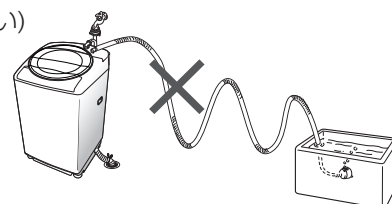
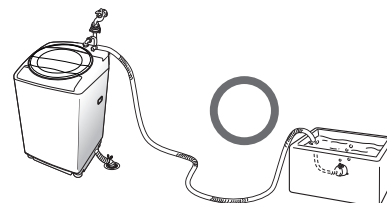
- 吸水中は水の重みで風呂水吸水ホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。

長い場合…浄化フィルター側を切る
短い場合…別売の風呂水吸水ホースを使う ➡P63

収　納

浄化フィルターを製品に掛け、吸水ホース掛けを使い、下図のように収納する

⚠ 注　意

🚫 **浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手をはずさない**

(サイフォン現象により水があふれ出し、床をぬらす原因)

セット時のご注意

▶ 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にする

▶ 高い壁を越えるときは、たるみをなくす
(吸水できない)

▶ 巻いたまま使わない
(吸水できない)

▶ 水面が本体より高い位置で使用しない
(水があふれる)

▶ 風呂水吸水ホースを波打つように立てない
(吸水できない)

▶ 風呂水吸水ホースを床にはわせる

▶ 吸水できなくなるため、風呂水吸水ホースを傷つけない
▶ 引き戸などで、はさまない
▶ 無理な力をかけたり、引っぱったり、ふんだりしない
▶ コンクリート角やとがった金属物（サッシ窓や浴室ドア）とのこすれに気をつける

おまかせ「洗濯▶乾燥」「洗濯」

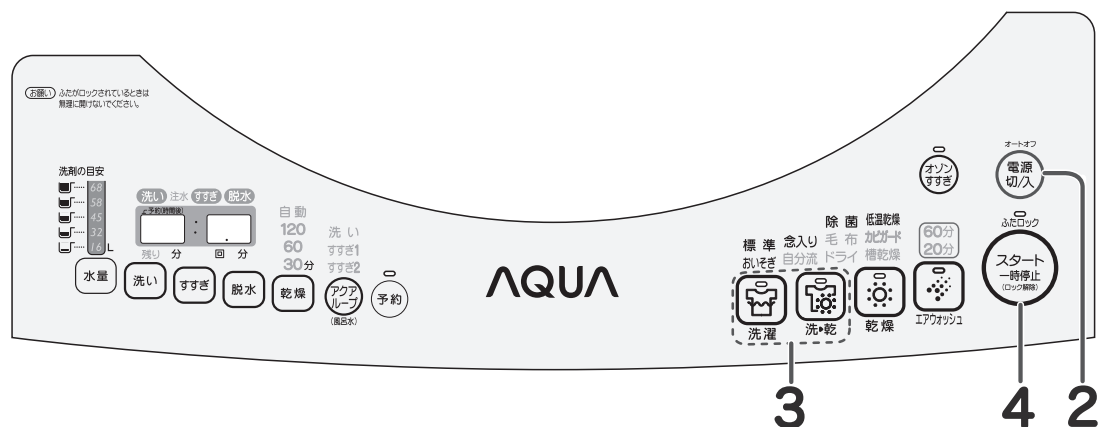
衣類の量をチェックし、自動運転します。

コース		洗濯	洗▸乾
標準	綿素材の下着などふだん着の洗濯・乾燥に	9.0kg	5.0kg
おいそぎ	汚れの少ない衣類の洗濯・乾燥を短時間に ● オゾンすすぎ は、設定できません。	9.0kg	5.0kg
念入り	がんこな汚れの衣類の洗濯・乾燥に	9.0kg	5.0kg
除菌※	綿素材の下着などのふだん着をオゾンの力で除菌 (洗濯は「標準」コースと同じ) は最終脱水時、 は乾燥時に除菌※をします。 ●洗濯・脱水槽を動かしながらオゾンと熱風で除菌※・消臭します。 ●除菌※をするため熱風が出ます。乾燥できないものは、「除菌」コースで洗濯しないでください。 ※試験依頼先/(財)日本食品分析センター、試験方法/寒天平板培養法 除菌方法/オゾン、試験結果/99%以上	5.0kg	5.0kg
低温乾燥	化繊などの熱に弱い衣類の洗い～乾燥に (洗濯内容は「標準」コースと同じ) ●低温の温風で衣類にやさしく乾燥します。		5.0kg

「標準」「念入り」「自分流」「除菌」「低温乾燥」コースは、洗いの始めに ホイップ泡洗浄 をします。

高濃度の洗濯液を衣類にしみ込ませるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。

高濃度洗剤液をつくる
パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、高濃度洗剤液をつくる

浸透させて芯から白く
きめ細かい高濃度の泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす

お知らせ

- **毛布類は、必ず「毛布」コースで運転してください。**
- オゾン発生中に一時停止や電源「切」→「入」するとふたロックが解除するまで約4～15分かかります。➡P21
- 乾燥中に一時停止や電源「切」→「入」すると冷却運転を行うため、ふたロックが解除するまで最長30分かかります。
- 衣類の種類によっては、乾きにくい場合があるので、乾き具合に応じてお好み設定で乾燥を追加してください。➡P36

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源 切/入 電源を入れる

3 洗濯 洗▸乾 「洗濯」または「洗濯▶乾燥」を押し、コースを選ぶ

- 風呂水を使うとき ➡P24
- オゾンすすぎをするとき ➡P38

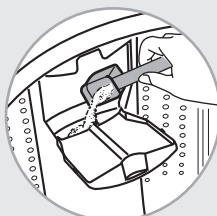
布量検知

4 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

●検知中の表示

- 水のない状態でパルセーターが回転します。布量の検知➡P13

5 検知後に水量・洗濯内容を表示し、その後洗濯内容が残時間の表示に切り換わる

6 水量が点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- 漂白剤、ソフト仕上剤 ➡P18～20

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
(乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**
- **乾燥したときは、乾燥フィルターを掃除してください。**

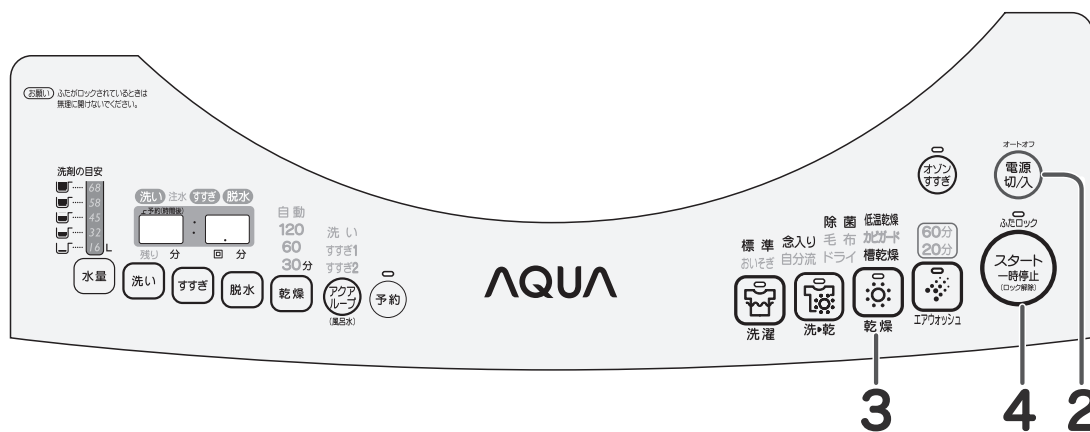
おまかせ「乾燥」【乾燥のみ】

衣類の乾き具合をチェックしながら、最適に自動運転します。
衣類によっては、乾燥できないものがあります。➡P11
運転中は、乾燥性能をよくするために換気を十分にしてください。

コース		乾燥できる容量［以下］ 乾燥
標　準	シワが気にならない普段の衣類に ［綿の下着、くつ下、タオルなど］	5.0kg
念入り	乾きにくい厚物衣類に	5.0kg
除　菌	除菌したい衣類に	5.0kg
低温乾燥	化繊などの熱に弱い衣類に	5.0kg
槽乾燥	洗濯・脱水槽内のカビなどの予防に ⊙乾燥時間は「30分」固定です。変更できません。	洗濯物は入れない

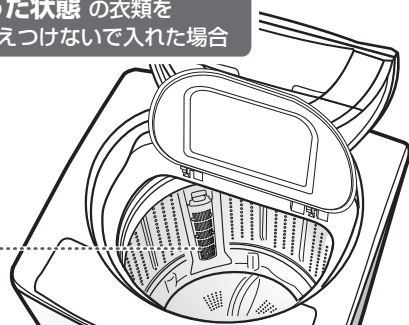
- 「自分流」➡P30
- 「毛　布」➡P34

■湿り気が残る場合

- えりもと・そで・ポケットなどの厚いところ
- 生乾きの衣類と一緒にぬれた衣類を入れたとき
- 衣類の量が少ないとき〔約500g以下〕
- ジーンズなど厚物を普通の衣類と一緒に乾燥したとき〔厚物の乾きが不十分になることがあります。〕
- ランニングシャツなどの小物をバスタオルなどかさばる衣類と一緒に乾燥したとき
- パジャマやバスタオルなどの綿素材の衣類のみを洗濯・脱水槽容積の60%以上入れて乾燥したとき

お知らせ

- 衣類のシワや縮みついては、「乾燥のポイント」をご覧ください。➡P16
- 乾燥中に一時停止や電源「切」→「入」すると冷却運転を行うため、ふたロックが解除するまで最長30分かかります。
- 乾燥 で時間を設定する ➡P36

衣類を入れたときの目安

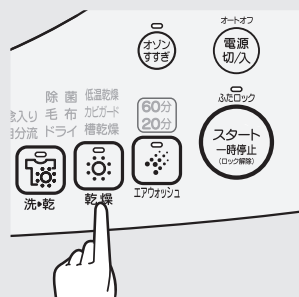
湿った状態 の衣類を
押さえつけないで入れた場合

- 乾燥容量をお守りください。
  乾燥ムラや乾燥が不十分になる原因になります。
- 乾燥する衣類の量を半分以下にすると仕上がりが良くなります。

1 脱水後の洗濯物を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- 洗濯物のシワを一度のばして入れてください。

2 電源 切/入 電源を入れる

3 乾燥 使用するコースを選ぶ

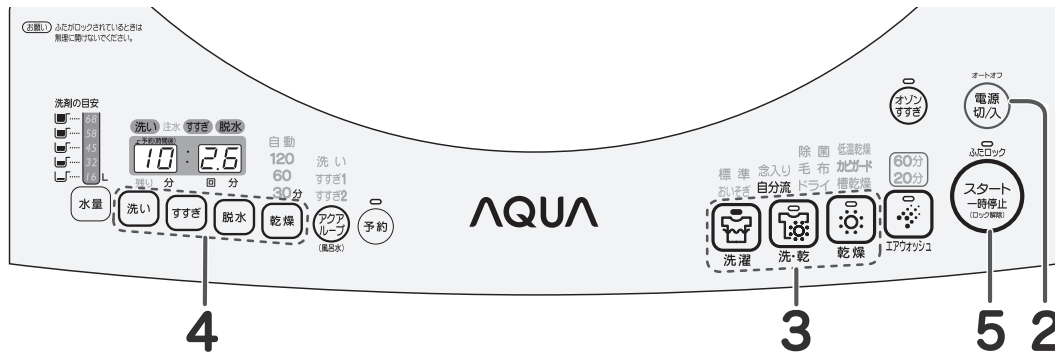
(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

4 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

(ふたが開いていると乾燥運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、衣類を取り出す

- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- **乾燥フィルターを掃除してください。**

自分流の運転内容を記憶させる　自分流コース

お好みの運転内容を とそれぞれ個別に記憶させることができます。
次からは、「自分流」を選ぶと前回に設定した運転内容で運転することができます。

洗濯容量	9.0kg 以下
洗濯・乾燥容量 乾燥容量	5.0kg 以下

 お知らせ

- 停電や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。
- 洗いの始めに ホイップ泡洗浄 をします。➡P26
- オゾン発生中に一時停止や電源「切」→「入」するとふたロックが解除するまで約4～15分かかります。➡P21

◆購入時の設定

洗濯	洗　い：10分 すすぎ：　2回 脱　水：　6分
洗•乾	洗　い：　9分 すすぎ：　2回 脱　水：　A分(自動) 乾　燥：　自動
乾燥	乾　燥：　自動

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源切/入 電源を入れる

3 洗濯 洗・乾 乾燥 「洗濯」、「洗濯▶乾燥」または「乾燥」を押し、「自分流」を選ぶ

- 記憶内容を表示します。変更がなければ **5** へ

4
- 洗い　洗い時間を選ぶ
- すすぎ　すすぎ内容を選ぶ
- 脱水　脱水時間を選ぶ
- 乾燥　乾燥時間を選ぶ

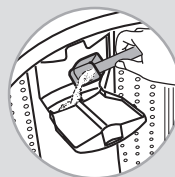
オゾンすすぎの設定解除しないとすすぎ1回の設定は行えません。

「洗濯▶乾燥」設定時
変更できません。

- 風呂水を使うとき ➡P24
- オゾンすすぎをするとき ➡P38

5 スタート一時停止(ロック解除) スタートする

- スタート約1分後に前回の記憶は消え、新しい内容が記憶されます。
- 布量の検知後、水量を表示します。➡P13

6 「洗濯」「洗濯▶乾燥」設定時

水量が点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- 漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P18~20

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。
- 乾燥したときは、乾燥フィルターを掃除してください。

デリケートな衣類の「洗濯」 ドライコース

衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。

洗えるもの(例)

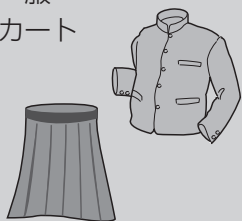
取り扱い絵表示が、

の

デリケートな衣類

ウール、カシミヤ
アンゴラのセーター
カーディガンなど

絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど

学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど

洗えないもの(例)

取り扱い絵表示が、

の衣類

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れの素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラ及びその混紡品、絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ビロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット、シート、衣類など ➡P6

洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

●洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

●スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。

毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

●糸は乾いてから取ってください。

ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

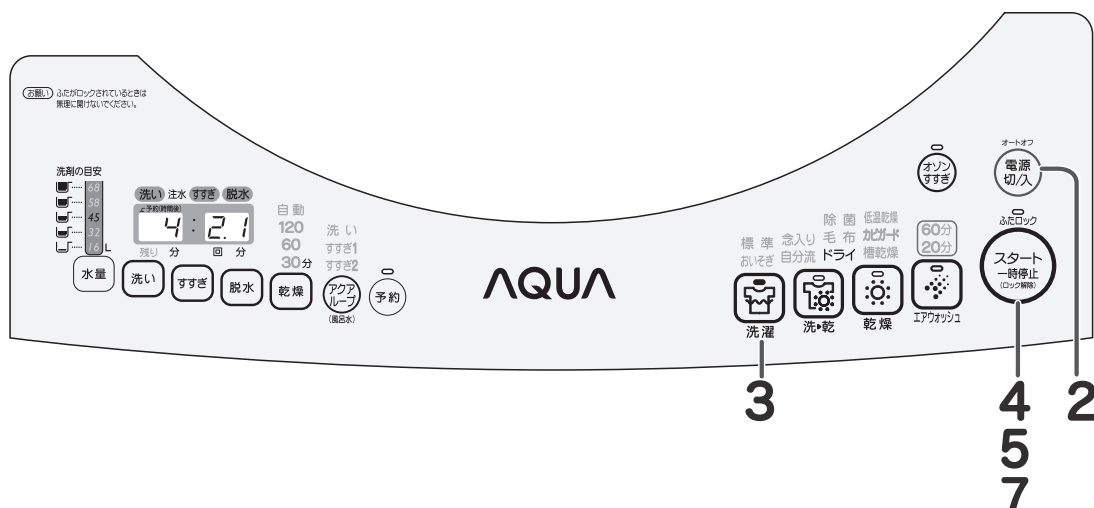
●シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。

●ポケット周り・そで口・えりすその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。

カーテンなどの大物以外は、洗い時間を7分以内にする

●自動設定は、4分になっています。
（縮みをおさえるため）

●カーテンのフックは、必ずはずしてください。

デリケートな衣類の「洗濯」ドライコース（つづき）

洗濯容量	1.5kg 以下

68L	1.5kg 以下
58L	0.8kg 以下
45L 自動設定	
32L	0.2kg 以下

● 16Lは、布傷み防止のため設定できません。

重さの目安

セーター 約400g

スラックス 約400g

ブラウス 約200g

お知らせ

●脱水時間は、「1～3分」のみ設定できます。(衣類の収縮を防ぐため)

●（オゾンすすぎ）（予約）と風呂水利用、乾燥は設定できません。

1 液体中性洗剤を、「洗剤・漂白剤投入口」に入れる

液体中性洗剤

- ソフト仕上剤 ➡P18・20
- 粉末中性洗剤は、ぬるま湯(約30℃)でよく溶かして洗濯・脱水槽に入れてください。

2 水栓を開き、 電源を入れる

3 「ドライ」を選ぶ

4 スタートする

5 給水が止まったら を押し、上ぶた・中ぶたを開ける

6 洗濯物をたたんで水中に押し込み、中ぶた・上ぶたを閉める

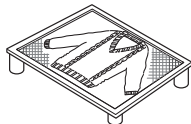
7 スタートする

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

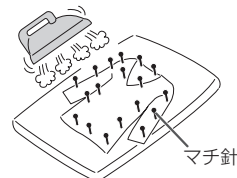
- すぐに衣類を取り出し、陰干ししてください。(長時間放置するとシワや縮みの恐れがあります。)
- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

干しかた

◎風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ カシミヤなどのセーター	絹、麻などの ブラウスやワンピース
 形を整え、裏返して平干し	 ハンガー干し
スカート 型を整えてハンガー干し (伸びやすいものは平干し)	スラックス 折り目を合わせて ハンガー干し

縮んだとき

1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。

2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけた後、乾くまでそのままの状態にしておきます。

●衣類の購入時、型紙をとっておくと便利です。

アイロン仕上げ

- スチーム・ドライやアイロンの温度などは、衣類の取り扱い絵表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

■アイロンの表示

アイロンがけは、できない

アイロンの下に波がある表示は、当て布をしてアイロンがけをする

■アイロンの適性温度

約80～120℃
アクリル系
ナイロン

約140～160℃
ポリエステル
毛・絹

約180～210℃
綿・麻

セーター

全体の仕上げ

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整える

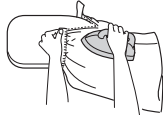
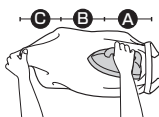
そで口などの部分仕上げ

- 手でたて方向に引っぱって形を整える
- 伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかける

● 押さえがけは、しないでください。

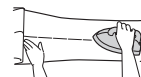
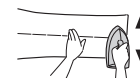
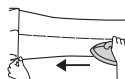
スカート

左手を常に使い、少し引っぱるようにするのがポイントです。

1 ファスナーまわりをかける

2 Ⓐの部分から順に、3段階に分けてかける

3 すそを微調整する

スラックス

1 ファスナーまわりと腰まわりをプレスする

2 センターをプレスする

3 すそをプレスする

4 前・後の線をプレスする

毛布(ふとん・シーツ)の「洗濯」「乾燥」 毛布コース

毛布・ふとん・シーツなどの大物が洗えたり、乾燥することができます。毛布やふとんは、サイズを確認してください。洗濯時は必ず、大物洗い用洗濯ネット（別売 ➡P63）をお使いください。使用しないと洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散る恐れがあります。
乾燥時には、洗濯ネットを使用しないでください。

洗濯・乾燥できるもの

毛布

取り扱い絵表示が 手洗イ 30 の

● 綿毛布
シングルサイズ　140cm×200cm以下

洗濯容量	4.5kg 以下 1.5kgのもの（3枚まで）
乾燥容量	1.5kg 以下

● アクリルまたはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布
ダブルサイズ以下　180cm×230cm以下

洗濯容量 乾燥容量	4.0kg 以下

ふとん

取り扱い絵表示が 手洗イ 30 の

● 中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん
大きさ　180cm×210cm以下

洗濯容量	1.8kg 以下
乾燥容量	1.0kg 以下

● 洗濯機で洗えると記載されている羽毛ふとん
大きさ　150cm×210cm以下

洗濯容量	1.8kg 以下
乾燥容量	1.0kg 以下

シーツ

洗濯容量	1.8kg 以下
乾燥容量	1.0kg 以下

洗濯・乾燥できないもの

毛布

●純毛の毛布

●電気毛布
電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

●ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

ふとん

●取り扱い絵表示のないもの

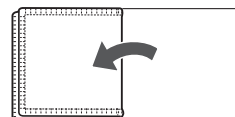
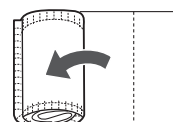
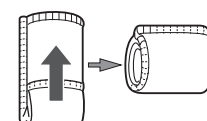
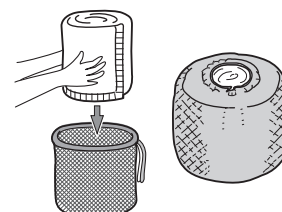
●側生地がタオル地のもの
(毛足1cm以上)
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

●中綿がポリエステル、羽毛以外のもの

■準　備 (洗濯する場合)

大物洗い用洗濯ネットに入れてください。

- 正しく準備しないと、ふとん・毛布・シーツや本体を傷めたり、水が飛び散る恐れがあります。
- ゴミや糸くずは、取り除いてください。

1 長い方を2つ折りにする

2 同じ方向に3つ折りにする

3 巻く

4 フチのある方を下にして、洗濯ネットに入れ、ひもを固く結んでリボン結びにする
- リボン部分は洗濯ネットと毛布の間にはさみ込む

洗濯設定の場合

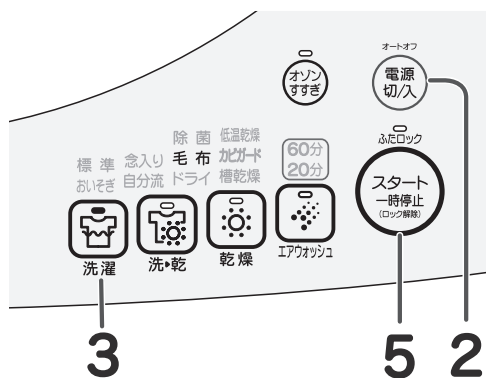
●設定できる水量

68L	自動設定
58L	○
45L	○
32L	×
16L	×

お知らせ

● は、受け付けません。

ご注意

●洗剤は、入れすぎないでください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。

乾燥設定の場合

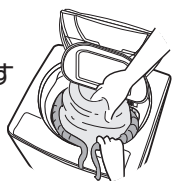
お知らせ

⊙乾燥時間は5時間固定です。不十分な場合は、裏返してもう一度運転してください。

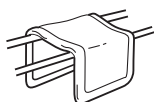
⊙掛けふとん・綿毛布の乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。

干して自然乾燥する場合

1 洗濯ネットのひもをほどく

2 中心部を持って引き出す

3 風通しのよい日陰で自然乾燥する

•毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。

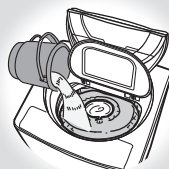
---

1 水栓を開き、洗濯ネットに入れた毛布・ふとん・シーツを入れる

2 電源を入れる

3 「毛布」を選ぶ

洗濯

⊙風呂水を使うとき ➡P24

4 洗剤を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

粉末洗剤 溶け残りをなくすため、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かしてください。溶かさずに入れると白く残ることがあります。

液体洗剤 洗濯・脱水槽の周りに直接入れてください。

⊙漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P18～20

5 スタートする

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

●水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

---

1 洗濯ネットのひもをほどき、洗濯・脱水槽の中で洗濯ネットの上下を入れかえ、毛布・ふとんなどの型をくずさないように、洗濯ネットだけを取り出す •折り目が上になるようにしてください。

洗濯ネットに入れたまま乾燥しない

2 電源を入れる

3 「毛布」を選ぶ

乾燥

4 中ぶた・上ぶたを閉める

5 スタートする

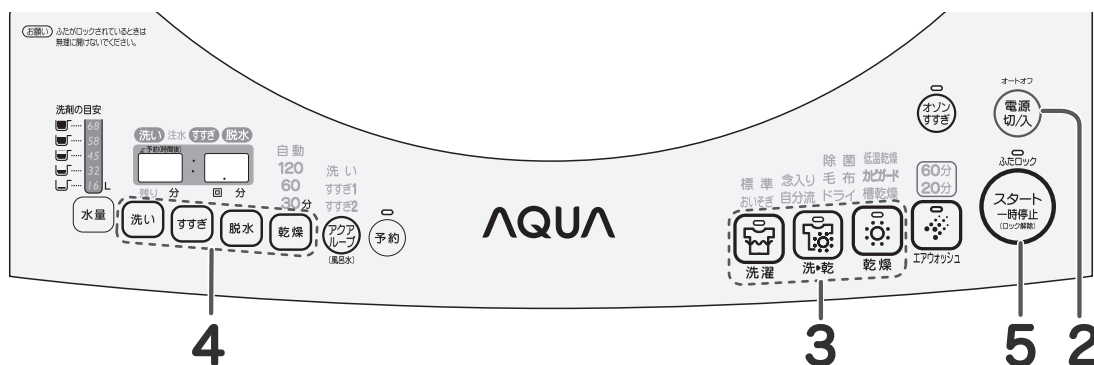
(ふたが開いていると乾燥運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

●乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。(乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)

●乾燥フィルターを掃除してください。

運転内容をお好みで変更する【脱水のみなど】

各コース内容を変更して、お好みに合った洗濯・乾燥ができます。

お知らせ

- 排水のみをしたいとき ➡P42
- すすぎや脱水から始めるとき
  → 洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。U3 を表示した場合は、再度洗濯物を均等に入れ直してください。
- 「毛布」「ドライ」コースで 注水すすぎに設定した場合
  → ソフト仕上剤の効果を出すため、最終すすぎ時の始めに注水を止めてためすすぎをします。
- 洗濯内容と風呂水の設定が違う場合
  → 洗濯内容で進行します。
  (例) 洗濯の設定を「洗い」のみ、風呂水の設定を「洗い～すすぎ1」にした場合、洗濯は洗いで終了し、すすぎは行いません。
- オゾン発生中に一時停止や電源「切」→「入」するとふたロックが解除するまで約4～15分かかります。➡P21
- 「カビガード」コースは、運転内容の変更はできません。
- 乾燥 で時間を設定した場合
  → 乾き具合に関係なく、選んだ時間で乾燥を終了します。

「毛布」「槽乾燥」コースは、乾燥時間の変更はできません。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ドライ」➡P32 「毛布」➡P34 コースは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源切/入 電源を入れる

3 洗濯 洗▸乾 乾燥 「洗濯」、「洗濯▶乾燥」または「乾燥」を押し、コースを選ぶ

4

- 風呂水を使うとき ➡P24
- オゾンすすぎをするとき ➡P38

5 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

6 「洗濯」「洗濯▶乾燥」設定時

水量が点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- 漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P18～20

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。
- 乾燥したときは、乾燥フィルターを掃除してください。

お好みの時間や回数を設定　　設定を取り消す(消灯させる)

- 「低温乾燥」「槽乾燥」「カビガード」コースでは設定できません。
- 「除菌」コースでは、脱水なしの設定ができないため、「洗いのみ」「洗い→すすぎ」「すすぎのみ」の設定はできません。
- オゾンすすぎ設定ですすぎ回数が選択されていると「洗いのみ」「脱水のみ」の設定はできません。オゾンすすぎ設定を解除してから行ってください。

- 「毛布」「ドライ」「槽乾燥」「カビガード」コースでは設定できません。
- 脱水行程を含まない組み合わせはできません。また、脱水時間は変更できません。(効率よく乾燥するため)

- 「自分流」➡P30
- 「毛　布」➡P34

- 「おいそぎ」「ドライ」「カビガード」コースでは設定できません。

設定できる内容は、運転切替やコースにより異なります。➡P64~65

洗い

	洗うもの(例)
5分~10分	普通の汚れもの
11分~15分	汚れの気になるもの
消灯	洗いなし
3分~4分	汚れの少ないもの

1分単位で選べます。

すすぎ

	標準・おいそぎ 自分流・除菌 低温乾燥	念入り・ドライ 毛布
2回	シャワー1回+ため1回	ため2回
注水2回	※シャワー1回+注水1回	注水2回
3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回
4回	ため4回	ため4回
注水4回	注水4回	注水4回
消灯	すすぎなし	
1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回

脱水

	脱水するもの(例)
5分~7分	普通の洗濯物
8分~9分	厚　物
消灯	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2分~4分	化　繊

1分単位で選べます。

乾燥

自動
30分
60分
120分

オゾンすすぎ 設定の場合

- 最終すすぎがオゾンすすぎになります。
- すすぎ1回やすすぎなしの設定はできません。
  ※注水2回(シャワー1回+注水1回)設定の場合は「注水1回+オゾンすすぎ1回」になります。

設定の場合

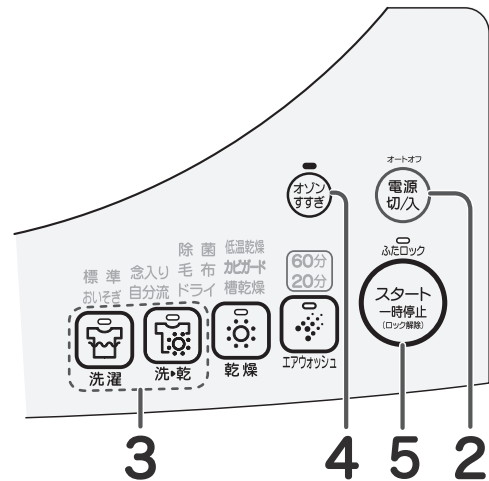
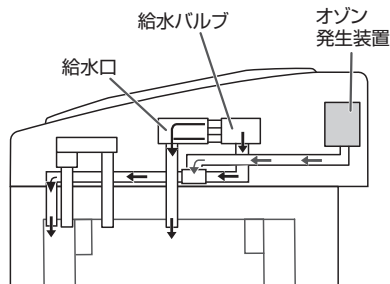
- 設定が「すすぎ1」または「すすぎ2」までの場合、2回(シャワー1回+ため1回)設定の場合はため2回、注水2回(シャワー1回+注水1回)設定の場合は注水2回になります。

オゾンすすぎをする

最後のすすぎ時にオゾンの力で残っている「えり」や「そで」などのしつこい汚れ(皮脂など)を分解します。
洗い時だけでなく、すすぎ時でも汚れを分解します。

オゾンすすぎ

1 オゾン水を洗濯・脱水槽に給水する

2 オゾンの力ですすぎ時にも洗い残ったしつこい汚れ（皮脂など）を分解する

●オゾンすすぎができるコース

コース	
標　　準	○
おいそぎ	×
念 入 り	○
自 分 流	○
除　　菌	○
毛　　布	×
ド ラ イ	×
低温乾燥	○
カビガード	×
槽 乾 燥	×

- すすぎを設定していない場合は、受け付けません。
- スタート後は設定することができません。

お知らせ

- オゾンすすぎを設定した場合は、使用しない場合に比べ、運転時間が延びます。
- オゾン発生中に一時停止や電源「切」→「入」するとふたロックが解除するまで約4～15分かかります。➡P21
  また、ロック解除直後は、中ぶたが高温の場合があります。取り出す際にはご注意ください。
- 運転時の温湿度によっては、性能が十分に発揮できないことがあります。
- スタートして約1分後に、オゾンすすぎを記憶します。
- お好み設定ですすぎ回数を1回に減らしてから（オゾンすすぎ）を押した場合
  → オゾンの効果を出すため、すすぎ2回（シャワーすすぎ＋オゾンすすぎ）になります。
- オゾンすすぎを設定して、（アクアループ（風呂水））の「洗い～すすぎ2」を選んだ場合
  → オゾンすすぎの効果が薄れる場合があります。（アクアループ（風呂水））設定を「洗い～すすぎ1」にするか、すすぎ回数を3回にしてください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 （電源切/入）電源を入れる

3 （洗濯）（洗▸乾）「洗濯」または「洗濯 ▶ 乾燥」を押し、コースを選ぶ

- 風呂水を使うとき ➡P24

4 （オゾンすすぎ）を押す

- オゾンすすぎを記憶している場合は、電源を入れると点灯します。

5 （スタート 一時停止（ロック解除））スタートする

6 水量が点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

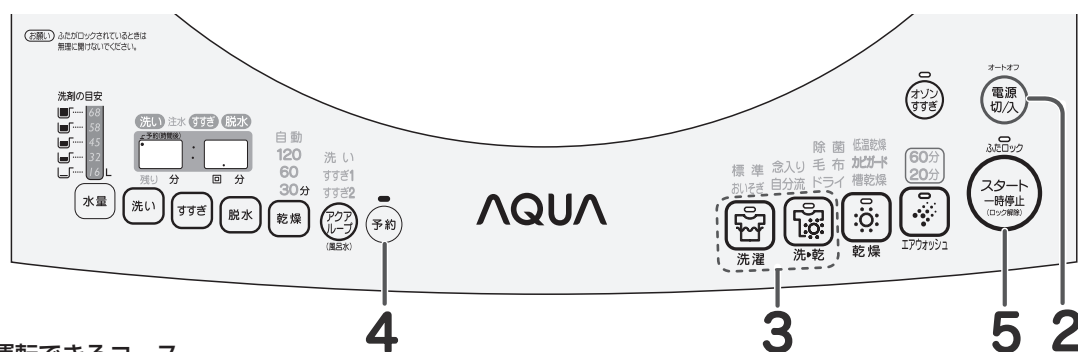
- 漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P18～20

（ふたが開いていると洗い運転は始まりません。）

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**
- **乾燥したときは、乾燥フィルターを掃除してください。**

予約運転をする

運転終了までの時間を、予約できます。

●予約運転できるコース

コース	
標　　準	○
おいそぎ	○
念 入 り	○
自 分 流	○
除　　菌	○
毛　　布	○
ド ラ イ	×
低温乾燥	○
カビガード	×
槽 乾 燥	×

●予約できる時間は、運転内容やコースにより異なります。

予約待機中の運転内容の確認	予約 を押す ●5秒間表示します。
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	一度電源を切って、設定し直す

お願い

- **予約前に水栓から水もれがないか確認してください。**
- **粉石けんは、使わないでください。(固まる恐れ)**
- **予約時は酸素系漂白剤を使用してください。**
- ソフト仕上剤は衣類にこぼさないでください。(シミ・傷み・色落ちの原因)
  → 水洗いをして、落ちない場合は洗剤をつけて、もみ洗いしてください。
  (予約時は長時間放置するため)

お知らせ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電した場合、予約は取り消されます。
- スタートして約1分後に、予約時間を記憶します。
- 終了時間は、水道水圧・排水条件などにより変わります。
- 粉末洗剤と液体漂白剤を使用する場合
  → 先に粉末洗剤を入れてください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

●「毛布」コースでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。➡P34

2 電源切/入 電源を入れる

3 「洗濯」、「洗濯▶乾燥」を押し、コースを選ぶ

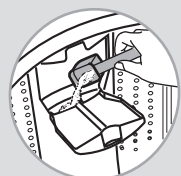
洗濯　洗▸乾

●風呂水を使うとき ➡P24
●オゾンすすぎをするとき ➡P38

4 予約 今から何時間後に終了させたいかを選ぶ

●最長12時間後までを1時間単位で予約できます。
洗濯…1～12時間　洗▸乾…3～12時間
●前回記憶した予約時間を表示します。

5 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

●「毛布」コース以外では、水のない状態でパルセーターが回転します。　布量の検知 ➡P13

6 水量が点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

●漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P18~20
(約1分後に予約ランプと残時間以外が消灯)

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

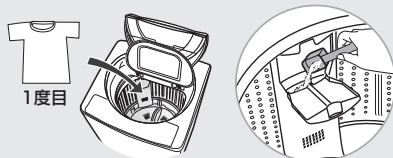
- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**
- **乾燥したときは、乾燥フィルターを掃除してください。**

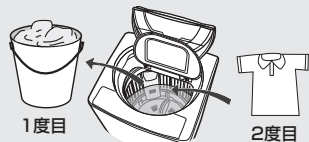
こんなとき

洗濯液を2度使いたい

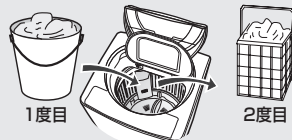
下記手順とお好み設定➡P36~37をご覧ください。

1度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

1 1度目の洗濯物と洗剤を入れ、洗濯 でお好みのコースを選び、「洗いのみ」運転をする

2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる

- 必要に応じて洗剤を追加します。直接、洗濯・脱水槽へ入れてください。

3 洗濯 でお好みのコースを選び、水量を設定し、「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

4 2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。

5 洗濯 でお好みのコースを選び、水量を設定し、「すすぎ→脱水」運転をする

終了ブザー音を消したい

1 電源「入」の状態で スタート一時停止(ロック解除) を約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

2 電源切/入 を押し、電源を切る

再び鳴らしたいとき ▶ 上記と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、設定完了

洗剤投入の待ち時間(約1分間)をカットする(待ち時間が長いと感じる場合)

水量が点滅中に洗剤などを入れてから

を2回押す

- 運転が始まります。

運転途中で変更したい

■水量……すすぎ終了まで変更できます。
(但し、「オゾンすすぎ」設定時は、洗い終了まで)

■洗い・すすぎ・脱水内容……洗い終了まで変更できます。

- 「エアウォッシュ」「カビガード」コースは変更できません。
- コースにより変更を受け付けない行程があります。
  お好み設定できる内容➡P65
- 洗▸乾 設定時、「脱水」の変更はできません。

■その他の変更……電源を切り、再び「入」にしてから設定し直してください。

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯をする前にあらかじめ設定してください。

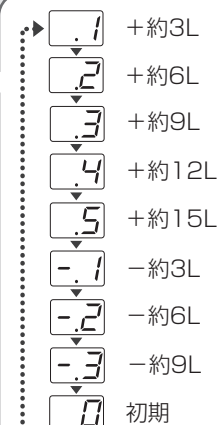
1 電源「切」の状態で 洗▸乾 を押しながら、電源を入れ、洗▸乾 をそのまま「ピー」とブザーが鳴るまで(約4秒間)押し続ける

- L : .0 (初期)を表示します。

2 洗▸乾 を押して調節する

- 押す度に調節する水量が変わります。

3 電源切/入 を押し、電源を切る

- 設定内容は電源を切っても記憶しています。

解除 ▶ 上記と同じ操作をする

- L : .0 (初期)に設定する

すすぎの回数を1回に設定したい

- お好みで「洗い」「脱水」「乾燥」時間、「すすぎ」回数を設定します。その際に「すすぎ」回数を1回にします。➡P36
- 「自分流」コースのみ、設定内容を記憶します。➡P30

凍結の恐れがある

運転後も給水ホースや風呂水吸水ホース、洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。
気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。
設定すると運転終了してから10分間 Ud を表示します。

電源「入」の状態で 脱水 を約6秒間押し続ける

● 「ピー」と鳴り、設定完了

解除 ▶ 上記と同じ操作をする

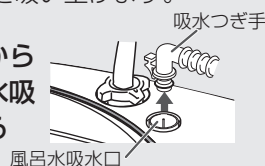
● 「ピピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・排水ホースの水を抜く

1. 水栓を閉め、中ぶた・上ぶたを閉める
2. 電源を入れ、 で「毛布」を選ぶ

3. スタート/一時停止(ロック解除) スタートし、すぐに電源を切る
給水ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぐため
4. 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける
5. 浄化フィルターを浴槽から取り出す

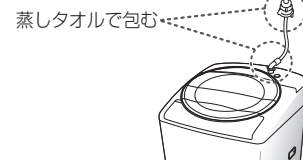
6. 電源を入れ、 で「毛布」を選ぶ

7. アクアループ(風呂水) を押す
8. スタート/一時停止(ロック解除) スタートし、約1分後に電源を切る
   - 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げます。
9. 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、バケツなどで風呂水吸水ホースから出る水を受ける

10. 電源を入れ、すすぎ を「ピー」と鳴るまで4秒間押し、スタート/一時停止(ロック解除) スタートする
   - 洗濯・脱水槽内の水を排水します。

その3 風呂水ポンプ部を保温する

● 風呂水ポンプには常に水が入っています。本体の後ろ上部に毛布などを掛けて保温してください。

凍結したとき…

1. 接続部を暑い蒸しタオルで包む

2. 給水ホース・風呂水吸水ホース・浄化フィルターをお湯(45℃未満)につける
3. 約2Lのお湯(45℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する
4. 給水ホース・風呂水吸水ホースをつないで水栓を開き、次の内容を確認する
   - 手でパルセーターが回せるか
   - 運転して給水・排水するか
   - 風呂水を吸水するか

お願い

風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは凍結した状態で使わないでください。
(故障の原因)

こんなとき（つづき）

のりづけしたい

■のりづけできる洗濯物 1.5kg以下

■使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり【酢酸ビニール系】

- 上記以外は故障の原因になる恐れがあるため、使わないでください。

のりの量は、容器に表示されている分量を目安にしてください。

1 洗濯のりを1L程度の水で薄め、洗濯・脱水槽に入れる

2 洗濯物を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

3 水栓を開き、電源切/入を押す

4 洗濯で「おいそぎ」を選び、水量「下表参照」・洗い「3分」・すすぎなし「消灯」・脱水「1分」を設定する ➡P36

水　量	洗える量
45L	1.5kg以下
32L	0.5kg以下

5 スタート一時停止(ロック解除) スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 運転終了後、水栓を閉じてください。

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください。

のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、洗濯で「おいそぎ」を選び、水量「68L」洗い「7分」・すすぎなし「消灯」・脱水「1分」を設定する ➡P36

2 中ぶた・上ぶたを閉めて、スタート一時停止(ロック解除)スタートする

- 運転終了後、水栓を閉じてください。

お知らせ

- **のりづけした洗濯物は、乾燥運転しないでください。**（故障の原因）
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

1 電源「入」の状態で、すすぎを約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

2 中ぶた・上ぶたを閉め、スタート一時停止(ロック解除)を押す

- ふたロックをし、排水開始

浄化フィルターを風呂水吸水ホースからはずしたい

1 浄化フィルターの根元から約3cmの所で風呂水吸水ホースを切断する

ここで切る
浄化フィルター
約3cm

2 浄化フィルターに付いている風呂水吸水ホースを取り除く

この部分を持って時計方向（矢印方向）に風呂水吸水ホースをさく
切れ目を入れる(約1cm)

電源を入れると dE 表示する

【DEMOモードになっています。】

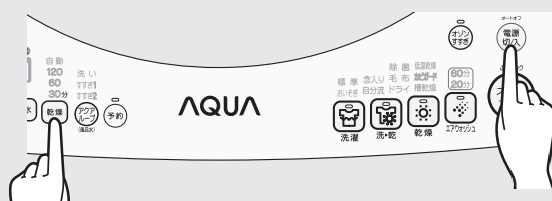
電源「入」の状態で スタート一時停止(ロック解除) を4秒間押し続ける

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

やわらか仕上げ運転をやめる

電源「切」の状態で 乾燥 を押しながら、電源切/入を押し、そのまま 乾燥 を約4秒間押し続ける

(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

- 「ピー」と鳴り、設定完了

やわらか仕上げ運転について ➡P9

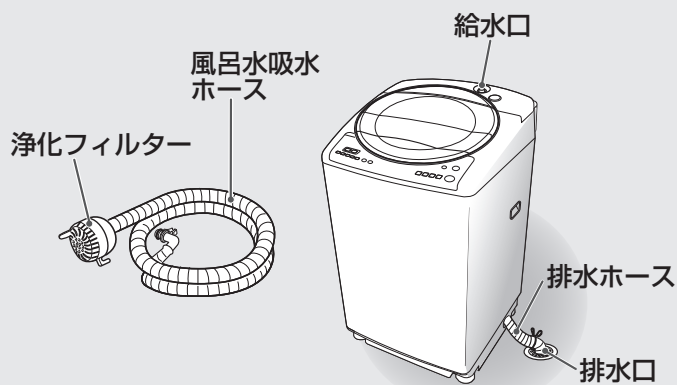
解除 ▶ 上記と同じ操作をする

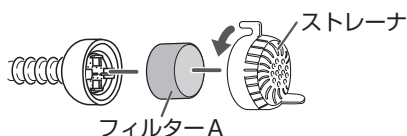
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

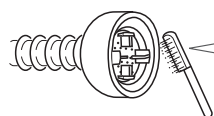
お手入れ

⚠ 警 告

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)

本体各部に直接水をかけない
(感電・火災・故障・変形の原因)

週1回程度 浄化フィルター

1 ストレーナを左に回してはずす

2 ストレーナとフィルターAを水洗いする

3 ゴミを毛のかたいブラシなどで取る

- フィルターAは消耗部品です。販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、お買い求めください。 別売 ➡ P63
- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪くなり、吸水量不足で水道水に切り換わる場合があります。

ときどき 排水口・排水ホース

排水口・排水ホースに糸くずなどが詰まると、排水できない恐れがあります。

●定期的に糸くずを取り除いてください。

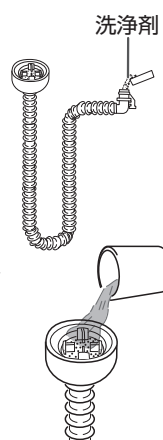
月1回程度 風呂水吸水ホース

一般家庭用に市販されている浴室などの排水口用洗浄剤をお使いください。

1 ストレーナを左に回してはずす
左記 浄化フィルター 1 参照

2 両端を持ち上げたまま、洗浄剤を風呂水吸水ホースに入れる
- 軽く振り、内部までまんべんなく移動させてください。

3 ぬるま湯(約30℃)を流し込む
- コップ一杯分(約200mL)のぬるま湯を流し込み、バケツなどに入れ、約6時間放置してください。

4 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

給水口

水の出が悪くなったら…

> ご注意
> **井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れをしてください。**

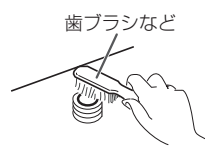
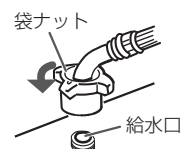
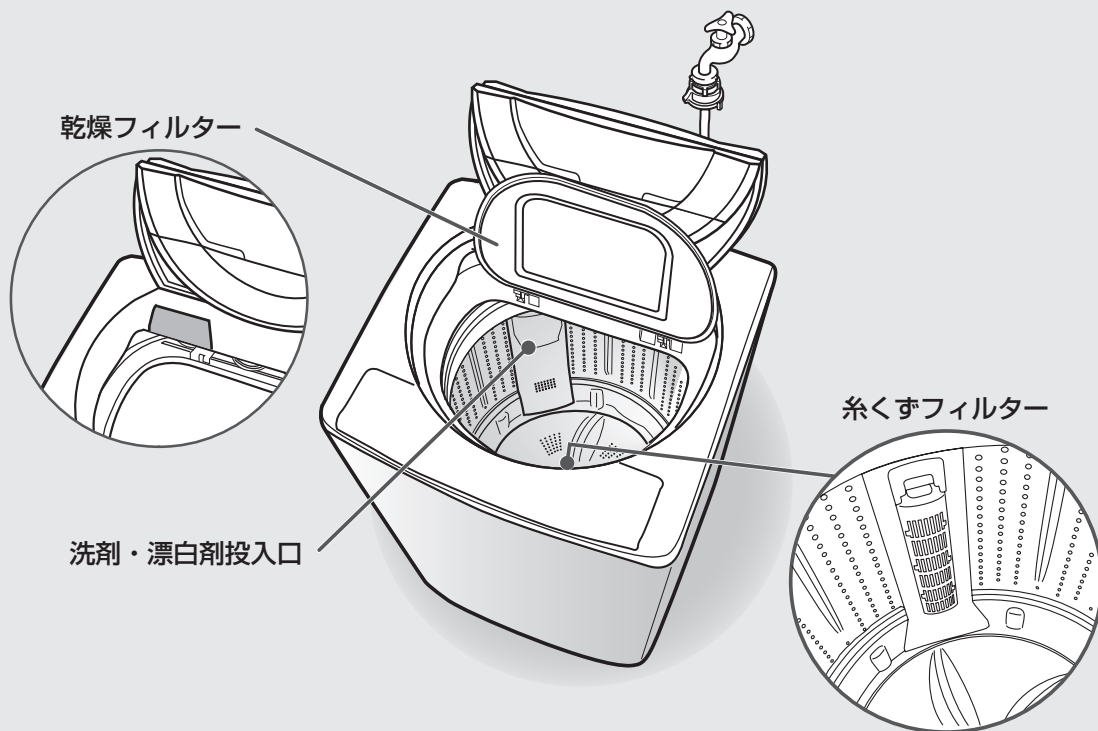
1 電源切/入 水栓を閉め、中ぶた・上ぶたを閉め、電源を入れる

2 洗濯 「毛布」を選ぶ

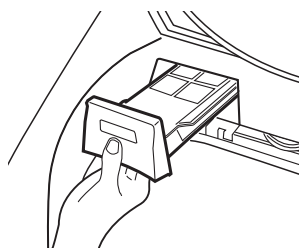
3 スタート一時停止(ロック解除) スタートする (給水ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぐため)

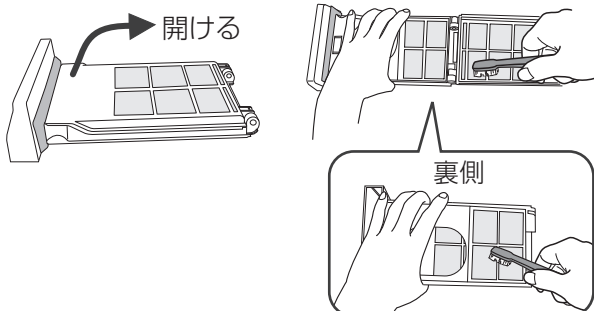
4 電源切/入 電源を切る

5 袋ナットをゆるめてはずし、ゴミを歯ブラシなどで取り除く

こんなとき・お手入れ

お手入れ（つづき）

●「乾燥」のたびに
●「U7」表示時に

乾燥フィルター

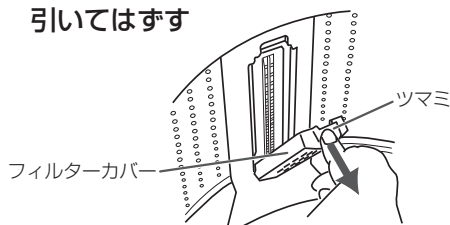
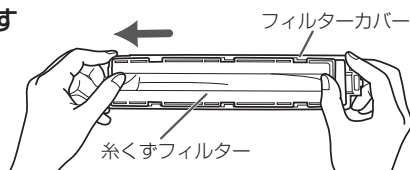
1 乾燥フィルターを取りはずす

2 歯ブラシなどで、網を破らないように糸くずを取り除く

- 網に粉状のほこりが付着して取れない場合は、台所洗剤を付けて水洗いをした後、よく乾かしてください。

お知らせ

- 乾燥フィルターをセットしないと、洗濯も乾燥もできません。
  「UC 1」を表示します。
- お手入れがしっかりできていないと乾燥不足や乾燥時間が長くなったり、乾きムラの原因になります。
- 網が破れた状態で運転しないでください。
  (糸くずが機内に入り、故障の原因)
  乾燥フィルターは消耗部品です。お買い上げの販売店、または当社総合相談窓口にご相談のうえ、お買い求めください。
  別売 ➡P63
- 普段使わないときは、乾燥フィルターを少しあけておくと、カビを防ぐことができます。

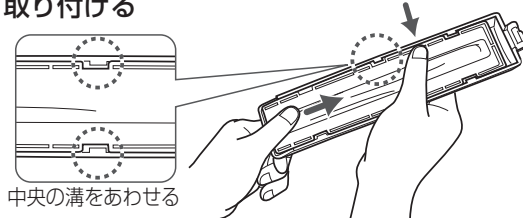
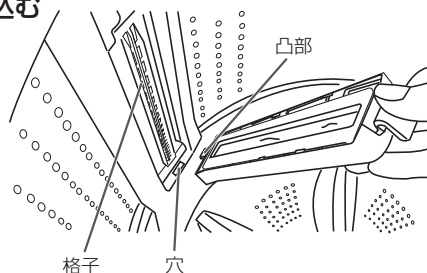
毎回 糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす

2 フィルターカバーから糸くずフィルターをはずす

3 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う

- 裏返したネットは、元通りにしてください。

（ネットが乾いているときは、ネットを裏返すだけで簡単にゴミをはがし取ることができます。）

4 糸くずフィルターをフィルターカバーに取り付ける

5 凸部を槽内の穴に差し込んでから全体を押し込む

お願い

衣類が傷む恐れがあるので、糸くずフィルターは必ず取り付けて洗濯してください。

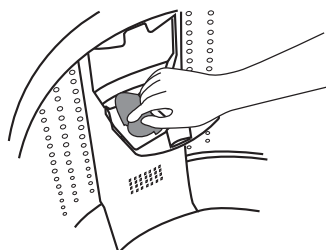
お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をすると糸くずフィルター取り付け部の格子裏側に糸くずが付着し、糸くずが取れにくくなります。お手入れは毎回行ってください。
- 糸くずフィルターは消耗部品です。お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、お買い求めください。

別売 ➡ P63

必要に応じて 洗剤・漂白剤投入口

洗剤などがこびり付いた場合は、手前に倒し柔らかい布で拭き取ってください。

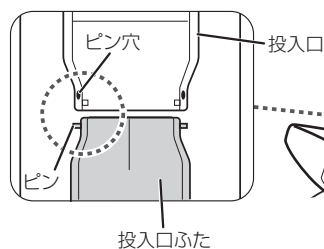
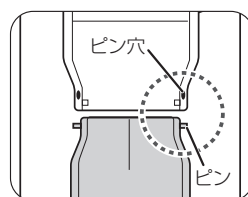
- こびり付きがひどい場合は、ホースで水をかけながら、布で拭き取ってください。

お願い

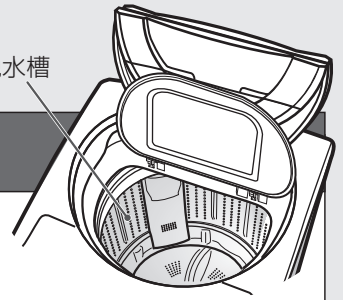
- 洗剤・漂白剤投入口を手前に倒した状態で無理な力を加えないでください。はずれる場合があります。
- 閉めるときは、両側のツメが「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。
（両端を交互に押すと軽く閉まります。）
- 洗剤・漂白剤投入口を使用しないときは、必ず閉じてください。衣類がひっかかり破損する恐れがあります。

お知らせ

乾燥中に洗濯・脱水槽が高温になると洗剤・漂白剤投入口がはずれやすくなるため、開閉力を重めにしてあります。

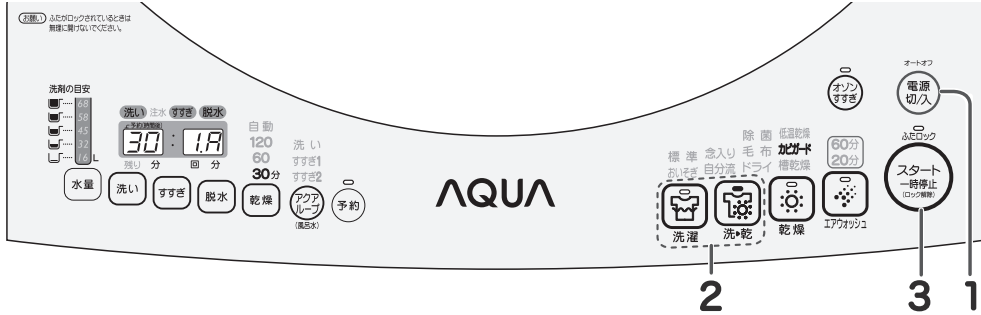
はずれたとき

1 投入口の左側のピンをピン穴に差し込む

2 右側のピンをピン穴に差し込む

お手入れ（つづき）【洗濯・脱水槽】

洗濯・脱水槽

月1回程度　カビを予防する　カビガードコース

■オゾンの力で洗濯・脱水槽の黒カビを予防するコースです。
洗濯物は入れないでください。

所要時間

洗濯　約46分

洗•乾　約1時間15分

お知らせ

- オゾン発生中に一時停止や電源「切」→「入」するとふたロックが解除するまで約4～15分かかります。➡P21
- 電源切/入　スタート一時停止(ロック解除)　とチャイルドロックの「設定」「解除」のみ、受け付けます。
- 黒カビ・石けんカスが発生した場合は、洗濯槽クリーナーをお使いください。➡P47

運転前

- 「カビガード」コースでは、洗濯槽クリーナーを使用しないでください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。

1
水栓を開き、中ぶた・上ぶたを閉め、電源を入れる

2
洗濯　洗•乾
「洗濯」または「洗濯▶乾燥」を押し、「カビガード」を選ぶ

3 スタート一時停止(ロック解除)
スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

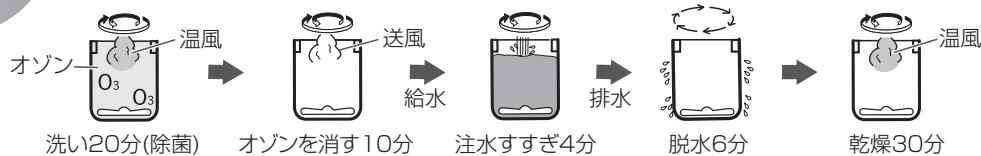
コースの動き

洗い20分(除菌)

オゾンを消す10分

注水すすぎ4分

脱水6分

乾燥30分

コース	時間
「洗濯」のみ	約 46 分
「洗濯▶乾燥」	約 75 分

必要に応じて　さびがついた場合

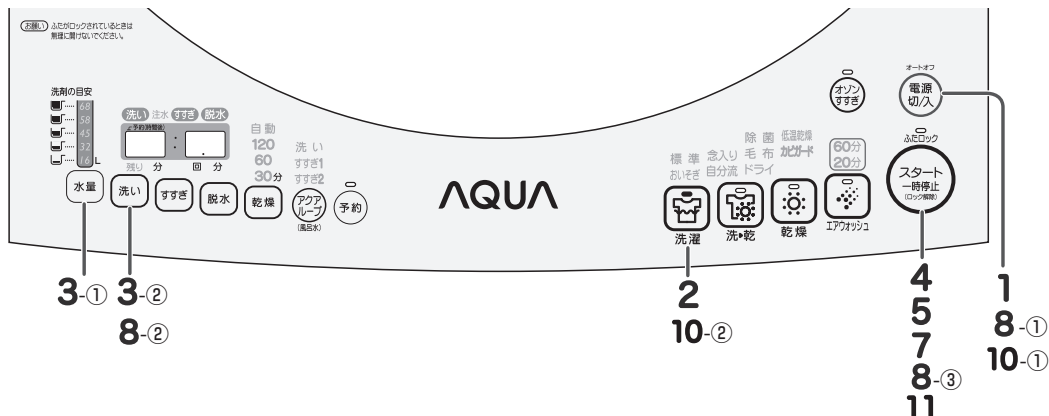
やわらかい布かスポンジにクリームクレンザーをつけ、さびを拭き取ってください。

- 金属たわしなどは傷める原因になるため、使わないでください。
- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れたり長時間水を入れたまま放置しないでください。(さびの原因)

洗濯槽クリーナーは、
「カビガード」コースで
使わないでください。

必要に応じて

黒カビ・石けんカスが発生した場合

■洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使用する方法です。別売 ➡P63
洗濯物は入れないでください。

所要時間 約13時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。
- ゴム手袋をして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。(故障の原因)

お知らせ

- **運転途中に「約12時間」つけおきをします。**
- 湿気の多い場所では上ぶたを開け、できるだけ内部の水分を蒸発させて石けんカスのカビなどの発生を防ぎましょう。

1 電源 切/入 水栓を開き、中ぶた・上ぶたを閉め、電源を入れる

2 洗濯 「標準」を選ぶ

3 ①水量「68L」、②洗い「3分」を設定する お好み設定 ➡P36

4 スタート 一時停止 スタートする

5 給水が止まったら スタート 一時停止 を押し、上ぶた・中ぶたを開ける

6 洗濯槽クリーナーを全て【1.5L】を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

7 スタート 一時停止 スタートする

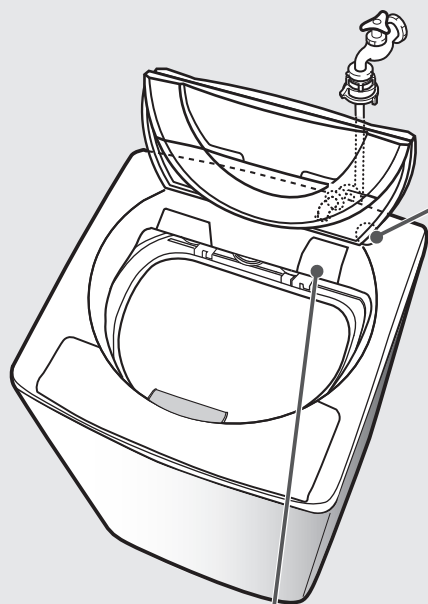
8 運転終了後、水を追加する
① 電源を入れ、②「ピー」と鳴るまで 洗い を4秒以上押し続ける
最高水位より上の石けんカス(汚れ)を取るため自動的に1分間給水します。
③ スタート 一時停止 スタートする

9 12時間つけおきをする

10 ①電源を入れ、② 洗濯 で「毛布」を選ぶ

11 スタート 一時停止 スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

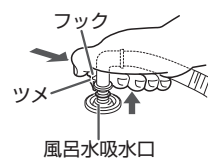
お手入れ（つづき）

月1回程度　風呂水吸水口（ポンプフィルター）

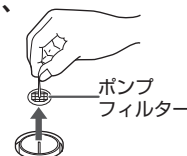
洗濯物は、洗濯・脱水槽から出しておいてください。

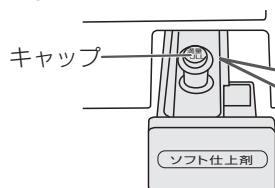
ご注意

- ゴミが詰まったまま運転すると、風呂水の吸水が悪くなります。
- 指や異物を入れたり、水栓からのホースをつながないでください。(感電・故障の原因)
- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。(風呂水ポンプの故障の原因)

1 浴槽から浄化フィルターを出し、排水できる所に置く

2 フックを指で押し、ツメをはずしてゆっくり持ち上げる
(水の飛び散りを防ぐため)

3 ポンプフィルターを取り出し、ゴミを洗い流す

- 芯棒を前後左右に倒し気味にすると簡単に取り出せます。

必要に応じて　ソフト仕上剤投入容器

1 手前に引き出し、持ち上げてはずす

お手入れ後、キャップは必ず底につくまで押し込んでください。
(ソフト仕上剤が自動投入できなくなります。)

2 水洗いする

3 斜め上からはめこみ、押して閉める

お知らせ

- ソフト仕上剤投入容器を正しくセットしないと、「UC2」を表示します。
- ご使用前は、ソフト仕上剤投入容器をはずし、水を捨ててください。
- 洗濯終了後、ソフト仕上剤投入容器内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。

本　体

水滴・糸くず・汚れがついたら…

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。
汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。

洗濯・脱水槽の上部・上ぶた・中ぶたの汚れ、乾燥後のほこりなども拭き取ってください。

お願い

- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

こんな表示がでたら

表示	調べるところ	処置
E1 給水できない	●水栓を開いていますか。 ●給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡P43 ●水道・給水ホースが凍結していませんか。➡P41 ●断水していませんか。 ●井戸水を使っていませんか。➡P43	一時停止後、異常原因を取り除き、スタートする
E2 排水できない	●排水ホースの確認 ・倒し忘れたり、つぶれていませんか。 ・立ち上がりは15cm未満になっていますか。➡P58 ・排水口がふさがれていませんか。➡P56 ●排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。	一時停止後、異常原因を取り除き、スタートする
EC5 乾きが不十分	●衣類を入れすぎていませんか。 ●脱水時間が短すぎませんか。	次回は衣類の入れすぎに注意する 乾燥が不十分な場合は、追加乾燥してください。
H 上ぶたが開かない	●乾燥中に一時停止していませんか。 ●乾燥中に電源を切って、再び電源を入れていませんか。	槽内の温度を下げています。ふたロックランプが消灯するまでしばらくお待ちください。➡P21
U3 脱水できない	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体が傾いたり、ガタついていませんか。➡P59	一時停止後、異常原因を取り除き、スタートする
U4 運転できない (一時停止している)	●上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
U5 運転できない (一時停止している)	●中ぶたがきちんと閉まっていますか。	一時停止後、中ぶた、上ぶたを閉めてスタートする
U6 洗いのときに風呂水を正しく吸水できない 異常報知しても、自動で水道水に切り換わり運転を継続します。 ・・・・・・ 洗い すすぎ1 すすぎ2 風呂水を正しく吸水しない 選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動で水道水に切り換わり運転を継続します。	●風呂水吸水ホースの確認 ➡P25 ・風呂水吸水ホースを巻いたり、たるませていませんか。 ・折れ曲がったり、つぶれたりしていませんか。 ・破れていませんか。 ●ポンプフィルターや浄化フィルターにゴミがたまっていませんか。➡P43・48 ●浄化フィルターが浴槽の水につかっていますか。 ●浴槽の中に残り湯がありますか。 ●発泡性のある入浴剤を使っていませんか。➡P24	運転終了後、異常原因を取り除く
U7 乾燥が不十分	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 正しく取り付けられていますか。	運転終了後、乾燥フィルターを掃除して正しく取り付ける 乾燥フィルターが破れたときは、お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、お買い求めください。 別売 ➡P63

こんな表示がでたら（つづき）

表示	調べるところ	処置
U8 乾燥容量がオーバー （容量により自動で一時停止させる場合があります。）	● 衣類を入れすぎていませんか。 ● ぬれた衣類を脱水しないで乾燥していませんか。	一時停止後、衣類を減らし、スタートする ぬれた衣類は、脱水してから乾燥する
UA3 運転できない	● 洗濯・脱水槽に水が残っていませんか。 ● ぬれた衣類を脱水しないで乾燥していませんか。	排水→脱水し、乾燥する
UC1 乾燥フィルター抜け	● 正しくセットできていますか。	一時停止後、乾燥フィルターをセットし、スタートする
UC2 ソフト仕上剤投入容器抜け	● 正しくセットできていますか。	一時停止後、ソフト仕上剤投入容器をセットし、スタートする
Ud 運転後表示する	● 凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。➡P41	
UL ふたが開かない	● チャイルドロックを設定していませんか。➡P21	
dE 電源を入れると表示する	● デモモードが設定されています。➡P42	
E3 E7 EA Eb3 Eb4 EC2～EC9 Ed EF EP EU E41 E42 E45 E46 など	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

修理を依頼する前に
初期化をお試しください。

外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に動かない場合があります。初期化をしてください。購入時の設定に戻ります。自動設定水量の調節のみ、解除しない限りは戻りません。➡P40

初期化の方法

1. 電源 切/入 電源を入れる
2. アクアループ（風呂水） 約6秒間押し続ける
   - 「ピー」となり、初期化完了
3. 電源を切る

➡

●再度電源を入れて、動作を確認してください。

尚、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 にご連絡ください。

➡P68

お願い　故障など、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
→ 洗濯物は手洗いなどをしてください。

お困りのとき

以下の症状は故障ではありません。

	症　状	原　因
運転前	据え付け時や初めて使用するとき **排水ホース接続口から水が出る**	● 工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
本体	運転中や電源スイッチを切っても **操作パネル部が暖かく感じる**	● 部品の放熱作用によるものです。
	運転しない	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● スタート/一時停止を押しましたか。 ● 停電していませんか。 ● 電源ヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ● 予約中ではありませんか。
水量	**洗濯量に対して水量の表示がおかしい** **同じ洗濯量なのに水量が違うことがある**	● 水量は洗濯量で決まります。 ➞ 化繊など軽いものが多いときに少なかったり、洗濯物が最初からぬれていると多く表示することがありますが、故障ではありません。
洗い・すすぎ	給水前に **パルセーターが回転する**	● 洗濯量を検知しているためです。　布量検知➡P13
	少ない水量で **パルセーターが回転する**	●「標準」「念入り」「自分流」「除菌」「低温乾燥」コースは、洗いの始めにホイップ泡洗浄を行います。➡P26
	洗いやすすぎ中に **給水が始まった**	水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるようにする補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 ● 洗濯物を後から追加した。 ● 水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ● 洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ● ソフト仕上剤を自動的に追加した。 ●「標準」「念入り」「自分流」「除菌」「低温乾燥」コースでホイップ泡洗浄中は水を追加しながら洗います。➡P26
	注水すすぎなのに **排水ホースから水が出ていない**	● 水圧が低いときや設定水量が少ないときは、排水されないことがあります。
	注水すすぎなのに **ためすすぎになる**	● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐためにためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると **水が給水されない**	● 排水→脱水してからすすぎの給水を始めます。
オゾンすすぎ	**すすぎ1回に設定したのに** **オゾンすすぎを押すと2回に変わる**	● オゾンの効果を出すため、自動的にすすぎ2回の設定になります。
	を受け付けない	● すすぎなしの設定にしていませんか。

お困りのとき（つづき）

	症　状	原　因
脱水	ためすすぎが追加される（給水する）	● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない（脱水の回転が上がらない）ときは、ためすすぎを追加します。　排水ホースを延長する場合 ➡P58
	始めから高速で脱水しない	● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げて運転しています。
	脱水の途中ですすぎになる（給水する）	● 洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水します。
	脱水 A （自動）を表示し、変更できない	●「洗濯▶乾燥」運転の最終脱水は、効率良く乾燥するため、脱水時間の変更はできません。
	脱水している時間が表示時間より長い	● 洗濯物の片寄り具合によって、脱水時間が表示している時間より長い場合がありますが故障ではありません。 ● 残り1分表示で時間を調整するため、運転時間が延びる場合があります。
乾燥	乾燥後、衣類のシワ付きが多い	● 衣類の量が多くありませんか。 ● 運転終了後、衣類を取り出さずに放置していませんか。 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐし、シワをのばして入れましたか。 ● 洗い時間やすすぎ回数を増やすと衣類の縮みが若干悪くなり、シワがひどくなることがあります。 ● 衣類が縮んだまま乾燥運転していませんか。
	室温が上がる 床・壁などがぬれる（結露）	● 窓などを開けて、換気を十分にしていますか。 ● 床が結露する場合は、洗濯機トレーをお使いください。 別売 ➡P63
	乾きが悪い 乾きムラがある 乾燥時間が長い	● **据え付けの状況の確認** ・排水処置方法を再確認してください。➡P58 ・本体背面が壁などに接していませんか。 ➞ 1.5cm以上離す ・換気の不十分な場所や閉めきった狭い場所に設置していませんか。 ● 衣類を入れすぎていませんか。 ● 乾燥フィルターを掃除していますか。➡P44 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐして入れましたか。 ● 乾きやすいものと乾きにくいものが混ざっていませんか。 ● [3分以下の脱水] [脱水が不十分なもの] [手絞りの衣類] を入れていませんか。 ● 洗濯時、温水を使っていませんか。
	本体上部が熱い	● ヒーターが入っているため、本体の上部・前面・側面は、運転中及び運転後しばらくは部品の放熱作用で熱くなることがあります。
	乾燥運転中に本体が揺れる	● 洗濯量が多かったり、脱水が不十分ではありませんか。 ● 洗濯物をほぐして入れないと、洗濯物が片寄ったり、からみやすくなります。
	湿り気が残る ➞ 乾燥 で時間を設定し、仕上げ乾燥をしてください。 ➡P28	● **次の場合は、湿り気が残ることがあります。** ・えりもと・そで・ポケットなどの厚いところ ・生乾きの衣類と一緒にぬれた衣類を入れたとき ・衣類の量が少ないとき（約500g以下） ・ジーンズなど厚物を普通の衣類と一緒に乾燥したとき（厚物の乾きが不十分になることがあります。） ・下着などの小物をバスタオルなどかさばる衣類と一緒に乾燥したとき ・パジャマやバスタオルなどの綿素材の衣類のみを洗濯・脱水槽容積の60%以上入れて乾燥したとき

症　状		原　因
時間	すすぎ前の排水・脱水時間が長く感じる	● 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	● 所要時間は、給水量毎分15Ｌで計算しています。15Ｌ以下であれば、長くなります。水道水圧・排水・脱水状態により、変わることもあります。 ● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
	残時間表示が増えたり、減ったりする	● 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態により、補正しながら表示しているためです。
	乾燥中に残時間表示が変わらない	●「残り」表示が点滅して残時間が減らない場合があります。乾燥やクールダウンの時間が洗濯量・質、室温により延びる場合があるためです。
臭い	異臭がする	● オゾン臭がすることがありますが、機外に放出されるオゾン量は人体に影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使うと臭気が気になることもありますので、部屋の換気をおすすめします。 ● ゴム部品を使っているため、はじめはゴムの臭いがしますが使用するにつれてなくなります。 ● 洗濯・脱水槽に付着している石けんカス、黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 処置 • 洗濯槽クリーナーで槽の洗浄をしてください。➡P47 • 時々、乾燥をすると臭いの発生を防ぐことができます。 • 普段使わないときは、ふたを開放し風通しをよくしてください。 ● タオル・肌着などは数ヶ月使うと、洗濯していても徐々に皮脂汚れが蓄積し、それを「洗濯」「乾燥」すると臭いが発生する場合があります。 ● 衣類の汚れが多い場合、「標準」コースでは十分に汚れが落ちずに、それが原因で臭いが発生する場合があります。 処置 •バケツなどに約50℃のお湯を入れ、洗剤の記載より約3倍の濃度になる量の洗剤を入れて約1時間つけおきした後、手でもみ洗いをして「標準」コースで「洗濯▶乾燥」運転をしてください。 •洗い時間を長めに設定してください。 •防臭タイプのソフト仕上剤をお使いください。(臭いが緩和) ● 粉石けんは溶けにくく衣類に残りやすい傾向があり、粉石けん自身の臭いがヒーターの加熱で油くさくなる場合があります。 処置 •予めよく溶かしてから洗濯・脱水槽内に直接入れ、すすぎを3〜4回してください。 ● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 • 定期的に排水口を掃除してください。 • 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。

お困りのとき（つづき）

症状		原因
風呂水使用	**風呂水を吸水しない** 風呂水が吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	● 風呂水使用内容を設定しましたか。 ● 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込んでいますか。➡P25 ● 風呂水吸水ホースを巻いたり、たるませていませんか。➡P25 ● 風呂水吸水ホースに折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ● 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが、1.2m以上ありませんか。 ● 浄化フィルターにゴミがたまっていませんか。➡P43 ● 浄化フィルター部が浴槽の水中に入っていますか。 ● 発泡性のある入浴剤を使っていませんか。➡P24
音	運転終了後に **「ジー」と音がする**	● 凍結防止(残水排水)設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。　凍結防止の方法 ➡P41
	脱水終了後に **「シャー」「チャプチャプ」と音がする**	● 本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに**「シャー」「チャプチャプ」**という音がすることがありますが、異常ではありません。
その他	**衣類の静電気が気になる**	● 洗濯時にソフト仕上剤をご使用ください。静電気を軽減することができます。
	衣類が黄変する	● 水道水のさび・粉石けんや洗剤の残り・色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。(焦げたように見えます。) 塩素系漂白剤や還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる 洗濯のポイント ➡P15	● すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ● 水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。
	ソフト仕上剤がこぼれて出てしまう	● ソフト仕上剤投入容器のキャップの「満量 FULL」よりも多くソフト仕上剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。
	洗濯の途中なのに **運転が止まってしまった**	● 中ぶたや上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄りすぎていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 以上の原因でないときは、**こんな表示がでたら** ➡P49~50 を確認のうえ、お買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 にご相談ください。➡P68
	乾燥フィルターが湿っている	**ご使用上、問題はありません。次の場合に湿ることがあります。** ● 風呂水や温水の利用、「エアウォッシュ」「除菌」コース運転をしたとき ● 乾燥中に止めたときや洗濯物が完全に乾かずに終了したとき ● 乾燥フィルターが目詰まりしているとき → カビの原因になることがあるため、お手入れをしてください。➡P44
	洗濯・脱水槽の色が変わる	● 乾燥運転をすると洗濯・脱水槽の色が変わる場合がありますが、故障や不良ではありません。

据え付け

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
据え付け後は、必ず試運転をして、水もれ・異常音などが発生しないことを確認してください。➡P62

⚠ 警　告

浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・火災・故障・変形の原因)

定格15A以上、交流100Vのコンセントを単独で使う
(火災・感電の原因)

■次のような場所には、設置しないでください。

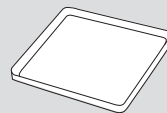
- **直射日光のあたる場所**
  (プラスチック部品の変色・変形の原因)
- **冬期に凍結の恐れのある場所** ➡P41
- **平らでない床・弱い床・凸凹な床の上**
  振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、販売店にご相談ください。
- **高い置台の上**
  (底部と床の隙間から、お子さまなどが手を入れ、けがをする原因)
- **包装用台座は据え付け台として使わない**
  (本体故障の原因)

お知らせ

- 排水口は、糸くずや汚れがたまりやすく、放置しておくと臭いの原因になります。
  据え付け前に排水口の掃除をしてください。
- 出荷時の検査で、洗濯・脱水槽内に水滴が残っていたり、排水ホース接続口から水が少々出ることがあります。故障や不良ではありません。

洗濯機トレーの使用をおすすめします。

気温と水温の差が大きいとき、乾燥時に換気が不十分なときなどに本体の内側に結露(露つき)が生じます。
この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。

別売 ➡P63

前方や上方を開放して、壁面から表の寸法以上離すこと

異常な振動や音を防ぐためです。

上方開放
左方
後方
右方
前方開放

場所	離隔距離(cm)
左方	※1.5
右方	※1.5
後方	1.5
下方	0

※排水ホース接続側は、壁から8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、排水側は壁から15cm以上

テレビ・ラジオなどの家電製品を近づけない

画像が乱れたり、雑音の原因になります。

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

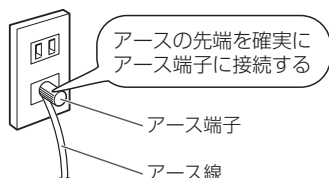
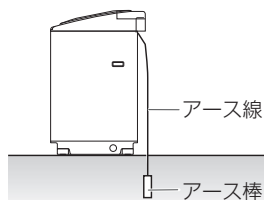
アース

アース工事は有料です。

⚠ 警　告

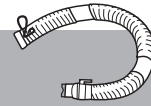
万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。
(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。) アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

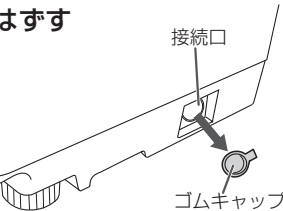
コンセントにアース端子がある場合

コンセントにアース端子がない場合

法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談ください。 ➡P68

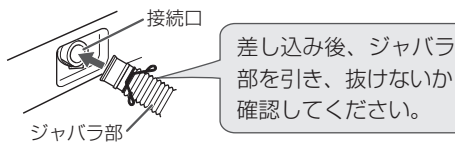
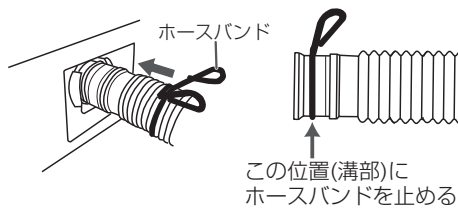
お願い

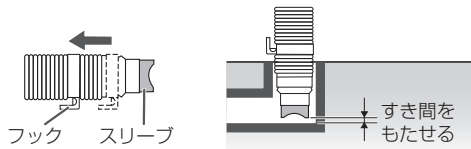
ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています。)

排水ホースの取り付け

お願い
- 取り付けは、確実に行ってください。
- 正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜けて、水もれの原因になります。
- 排水口にゴミなどが詰まっていると排水できません。設置前には、必ず排水口の詰まりを取り除いてください。

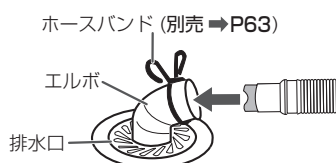
1 本体右側のゴムキャップをはずす

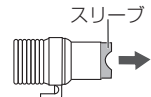
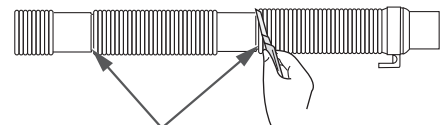
- 接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

2 排水ホースを接続口に差し込み、止まった所から更に「カチッ」と音がするまで差し込む

- 排水ホースの抜け防止用の凸部が接続口にあるので強く押し込んでください。

3 ホースバンドを下図の位置に移して止める

4 フックをずらし、排水口に差し込む

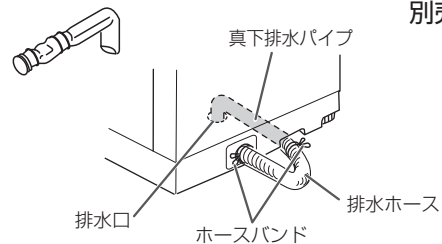
- スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてください。

排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

■排水口がエルボの場合

排水ホースの先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドでエルボに確実に固定してください。

排水ホースが長すぎる場合

1 スリーブをはずす

2 排水ホースの溝部を切る

3 排水ホース先端にスリーブを差し込む

排水口が本体の下にある場合

真下排水パイプをお買い求めください。
別売 ➡P63

床の状態や排水口の位置などによりどうしても取り付かない場合には、高さ調整脚と合わせてご使用ください。　別売 ➡P63

お願い

下記の内部排水ホースの取り付けは、絶対にしないでください。内部排水ホースが破れて水もれしたり、異常音の原因になります。

- 内部排水ホースを直接、排水口に入れたりしない
- ホース固定用のツメをはずさない

排水ホースの付け換え

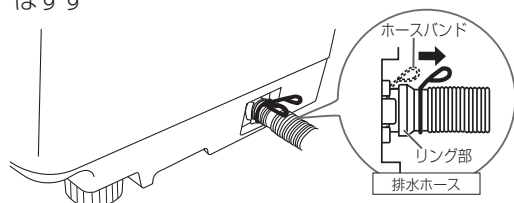
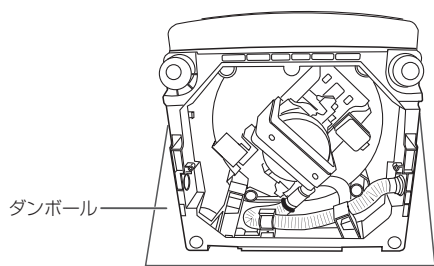
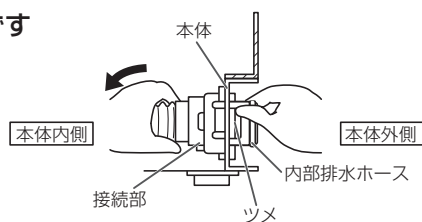
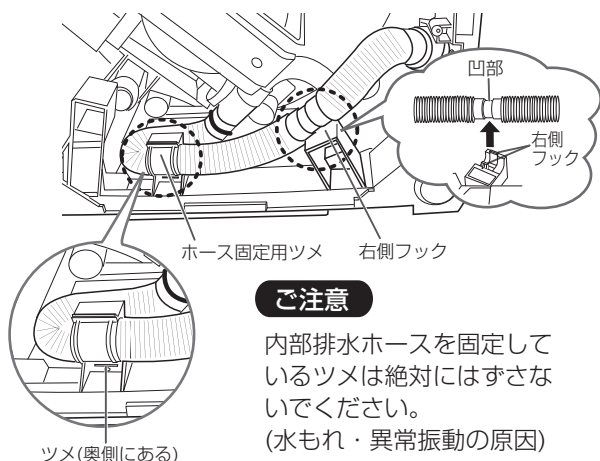
排水ホースは、左側に付け換えることができます。

- 電源プラグをコンセントから抜き、付け換え作業をしてください。正しく取り付けないと、水もれの原因になります。

警　告

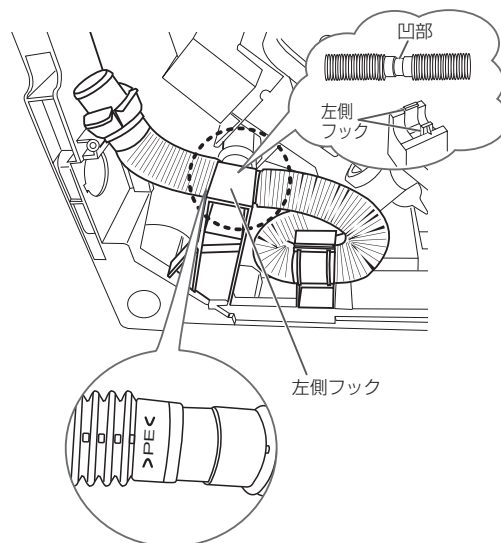
けがを防ぐために、付け換え作業は必ず手袋をしてください。

1 排水ホースをはずす

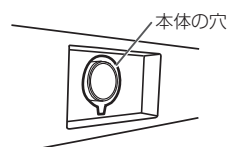
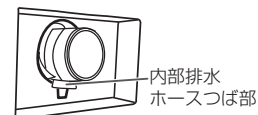
- ホースバンドをリング部の方向にずらしてからはずす

2 傷防止のため、ダンボールなどの上に後面が下になるよう、静かに倒す

3 接続部のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを下側(矢印方向)に動かし、本体からはずす

4 内部排水ホースを右側フックからはずす

ご注意

内部排水ホースを固定しているツメは絶対にはずさないでください。
(水もれ・異常振動の原因)

5 内部排水ホースの凹部を左側のフックにはめ込む

ご注意 確実にはめ込まないと水もれの原因となります。

- 内部排水ホースのねじれを確認してください。
(ホースの文字＞PE＜が手前にくるように)

6 内部排水ホースを左側の穴にはめ込む

①内部排水ホースつば部を下側にし、本体の穴に入れる

②内部排水ホースつば部を本体の外側に引っかけてから上へ持ち上げてはめ込む

7 接続口に排水ホースを取り付ける ➡P56

ご注意 正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

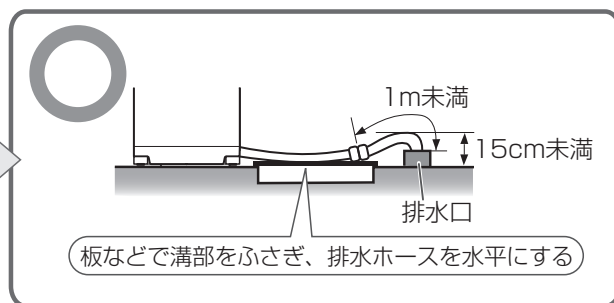
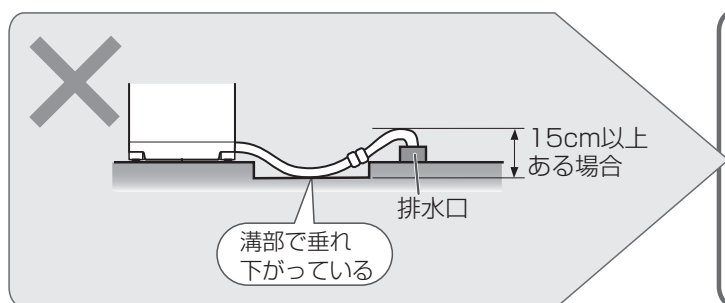
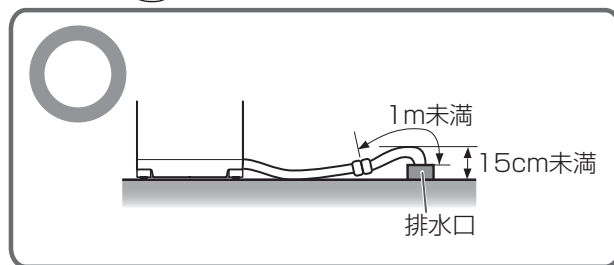
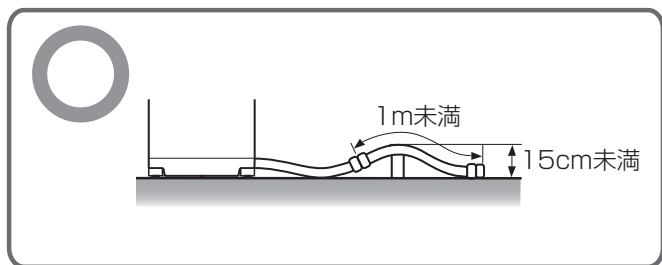
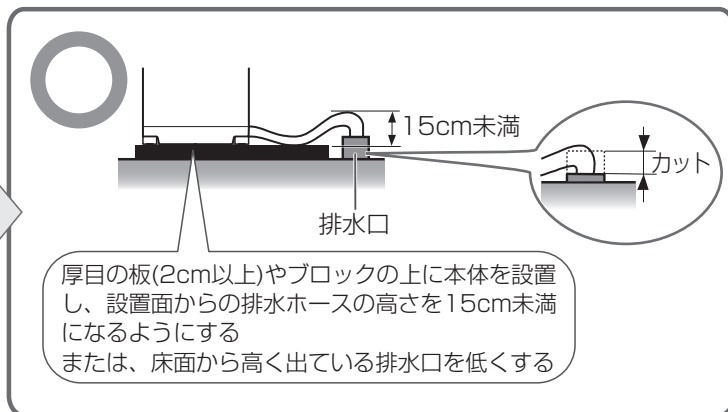
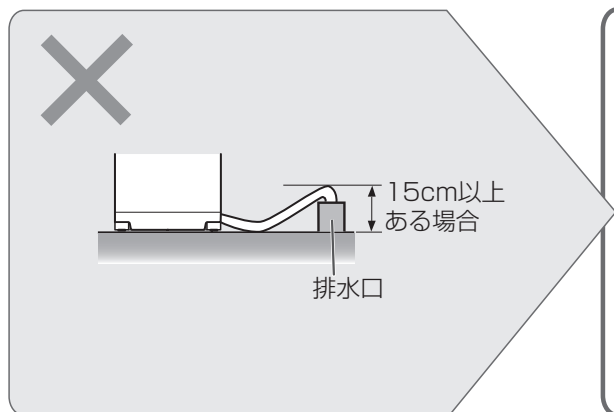
据え付け（つづき）

排水ホースの処置方法

延長する場合

排水ホースを延長する場合や
敷居を越える場合の高さは、
右表に従ってください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くならない場合	ー	3m未満

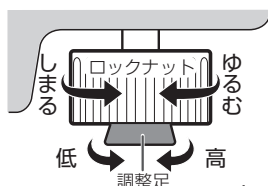
お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、
排水ホース補修キットをお買い求めください。 別売➡P63

延長しない場合

水平に設置する

※設置場所・設置面の状態により本体が水平に置けない場合があります。
　次の説明をお読みのうえ、調整してください。付属の水準器は大切に保管してください。

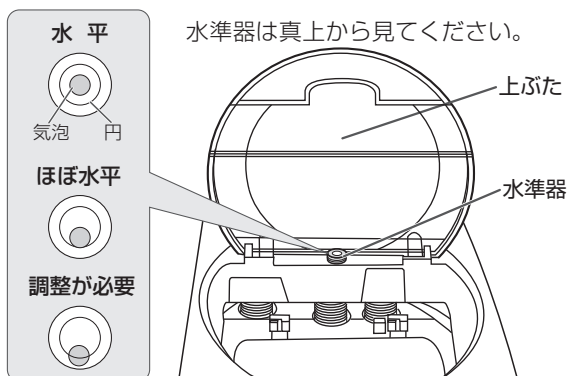
ご注意 ● 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。

1 ガタつかないように調整足(前面右1ケ所)の高さを調整する

①ロックナットをゆるめ、調整足を回して高さを調整する

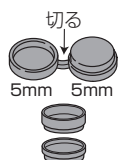
②調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける

2 上ぶたを折らずに伸ばした状態で開け、下記の場所に付属の水準器を置き、気泡の位置を確認する

ご注意 水準器の確認時、本体を激しく動かさないでください。(上ぶたが倒れ、けがの原因)

- **気泡が円の中に入っていない場合**
  ➡ 付属の高さ調節クッションゴムで調整する。
- **気泡が円の中に入っている場合**
  ➡ 調整の必要はありません。

3 気泡の位置に応じ、高さ調節クッションゴムまたは調整足で調整する

ご注意 本体を無理に傾けると水準器が落下する可能性がありますので、取り扱いにはご注意ください。

- 気泡が片寄っている方向が高くなっています。反対側を高くして調整します。
- 調整足の調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付けてください。

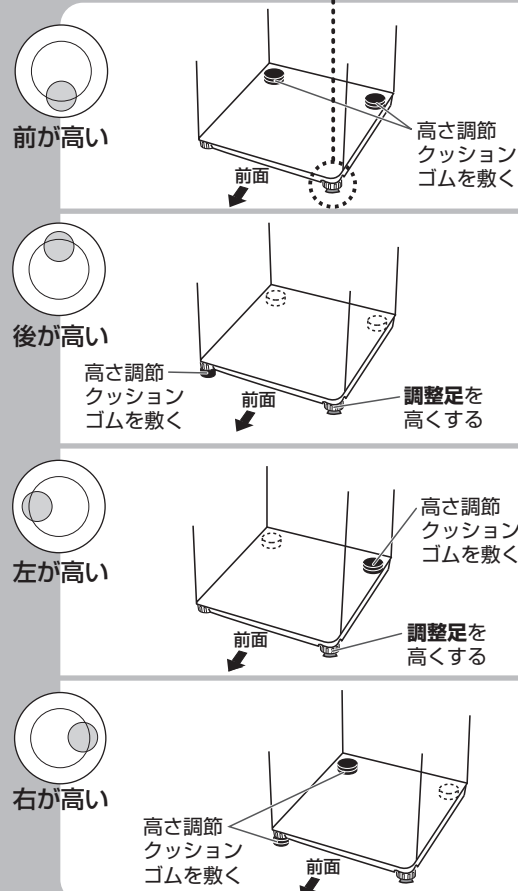
高さ調節クッションゴム

2個セットになっています。切り離してご使用ください。
1枚で5mm、2枚を重ねて1cmの高さ調整ができます。

2枚を重ねる場合、高さの低い方を下にしてください。

4 本体の対角(右前・左後、および左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する

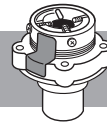
- 気泡が円の中に入っていても、ガタつきがある場合は再調整してください。
  (異常振動・騒音・故障の原因)

お願い
調整後、水準器はなくさないよう保管してください。

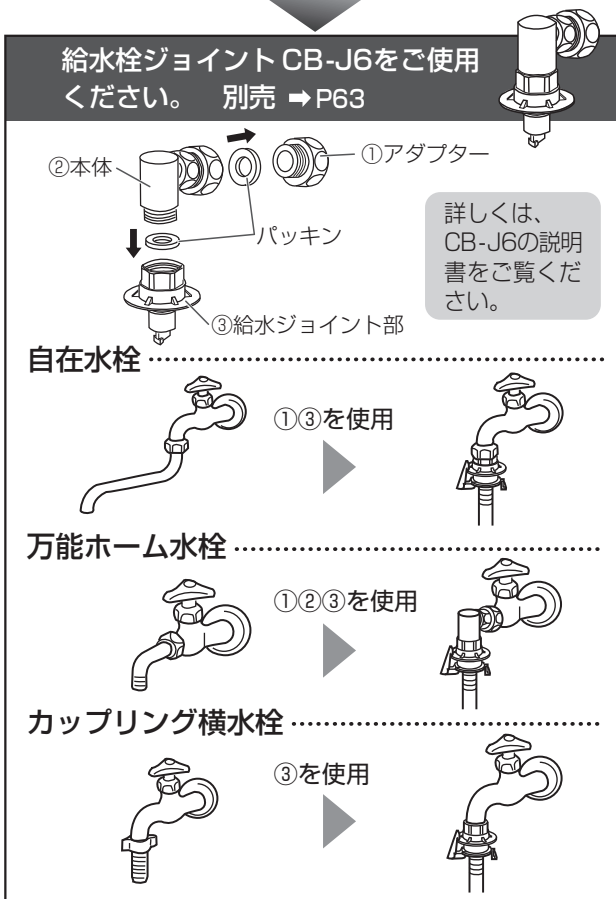
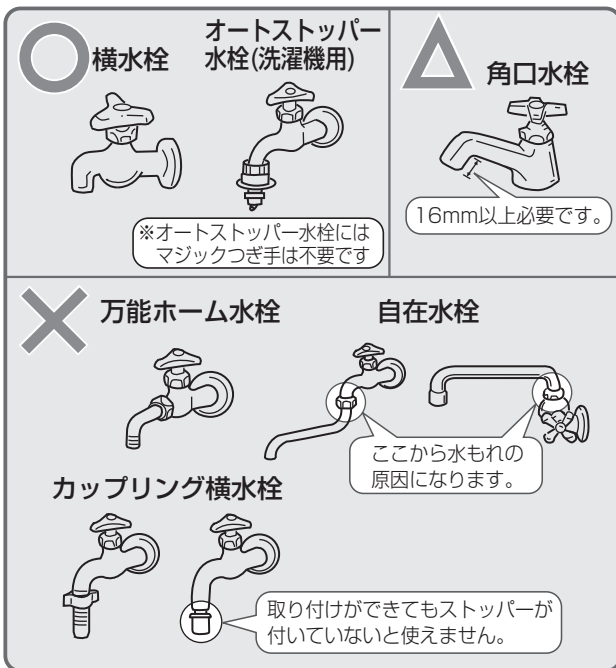
調整方法

- 付属の高さ調節クッションゴムだけで調整できない場合は、適当な板材などを敷いて傾きを少なくしてから調整してください。
  または、高さ調節クッションゴムをお買い求めください。 **別売** ➡P63

据え付け（つづき）

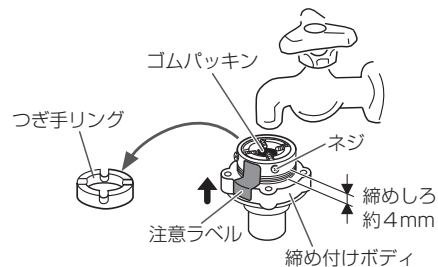
- マジックつぎ手・給水ホースは、付属品または当社専用のものを使用してください。
  確実に取り付けないと、水もれの原因になります。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

マジックつぎ手

水栓形状

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店、または当社 総合相談窓口 にご相談ください。

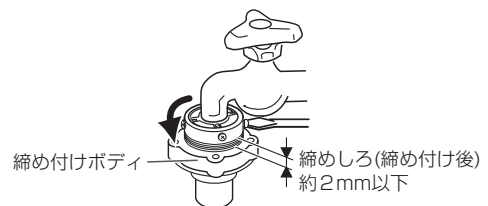
➡P68

取り付けかた

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるように、ネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

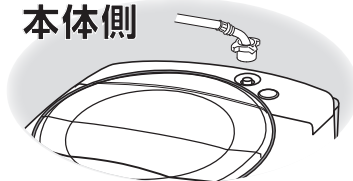
3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが 約2mm 以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれする恐れがあります。

ご注意

- **長期間の使用や取り付け状態によりゆるみが生じることで水もれする場合**
  ➡ 1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- **パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合**
  ➡ マジックつぎ手を取り換えてください。
  取り付け直した際は、特にご注意ください。
- **今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。**

給水ホース

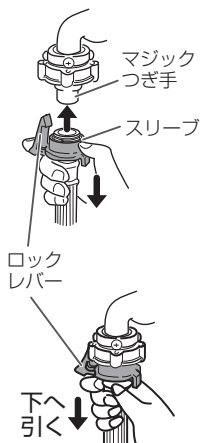
水栓側

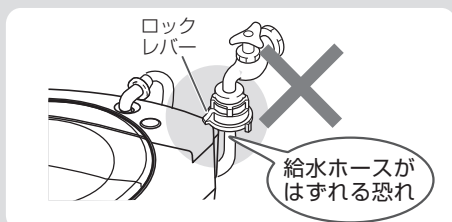
本体側

取り付けかた

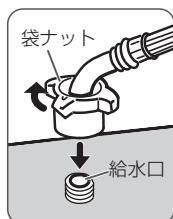
水栓側

1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手に差し込む

2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで十分に差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認し、給水ホースを下へ引き、完全に取り付いているか確認する

ご注意

ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。本体が振動してロックレバーに当たり、給水ホースがはずれて水もれする恐れがあります。

本体側

袋ナットを給水口にあてがい、傾きのないように確実に締め付ける

お願い

取り付け直した際は、特にご注意ください。
確実に締め付けてください。

はずしかた

水栓を閉めるだけでは水が飛び散ります。
次の手順を必ずお守りください。

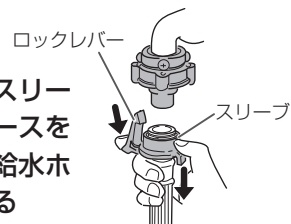
1 電源 切/入　水栓を閉め、電源を入れる

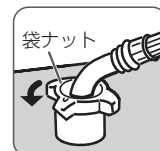
2 洗濯　「毛布」を選ぶ

3 スタート 一時停止 (ロック解除)　スタートする ＜ 給水ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぐため

4 電源 切/入　電源を切る

5 **水栓側**

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける

本体側

袋ナットをゆるめてはずす

延長のしかた

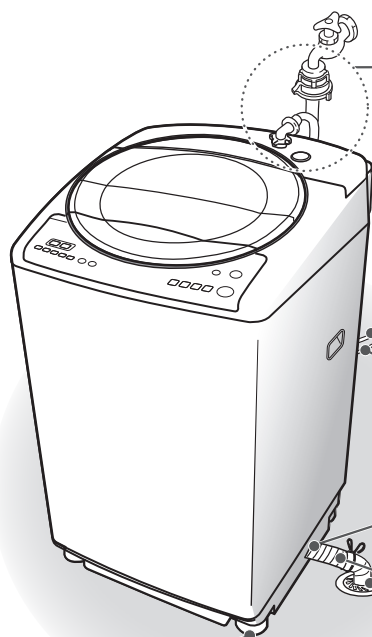
お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、専用の給水延長ホースをお買い求めください。

別売 ➡ P63

据え付け（つづき）

設置確認・試運転を必ず行ってください。

確認重要箇所

- □ 水準器により水平設置されていますか。➡P59
- □ 本体の上端を対角(右前・左後と左前・右後の両方)にゆり動かして、ガタついていませんか。
  - ●ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。➡P59
- □ 調整足はしっかり締まっていますか。➡P59
- □ 水栓側及び本体の給水ホース接続部から水もれしていませんか。➡P60~61
- □ 交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使っていますか。
- □ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんでいませんか。
- □ アースはしっかり接続されていますか。➡P55
- □ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。➡P56~57
- □ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。➡P58
- □ 排水できましたか。

排水口にほこり・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

試運転

①給水➡②洗い➡③排水➡④脱水　運転(約5分)を行います。

- ●水もれ･給排水の不具合･異常な音･本体のガタつき･揺れのないことを確認してください。
- ●洗濯･脱水槽内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、中ぶた・上ぶたを閉める

2 電源「切」の状態で［洗い］と［すすぎ］を押しながら、［電源 切/入］を押す

- ブザーを鳴らし、［88:88］を表示します。

3 ［スタート 一時停止（ロック解除）］スタートする

- 試運転を開始し、残時間［5］(5分)を表示します。

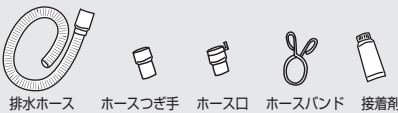
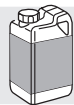
異常がない場合、約5分後に自動終了します。

- **異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。**
  設置状態のガタつきはありませんか。
- **水もれはありませんか。**
  給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

［E 1］●給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

［E 2］●排水ホースの確認
- 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
- 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または当社 総合相談窓口 にご相談ください。 ➡P68

- 給水栓ジョイント・壁ピタ水栓は、蛇口の形態によっては、取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

◆価格は改定されることがあります。

部品名	部品コード・品番	希望小売価格(税込み)
洗濯機トレー 露付きによる床のぬれ防止用に 幅660×奥行660×高さ32mm(外寸)	TRAY-5 617 168 7378	7,350円
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに(長さ1.34m) 排水ホース　ホースつぎ手　ホース口　ホースバンド　接着剤	617 099 1285	1,785円
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部にあるときに 真下排水パイプ　接着剤　ホースバンド　クッション	●HW-PIPE-2(商品扱い) ●SW-PIPE-1(サービス扱い) 617 160 2197	1,260円
高さ調整クッションゴム(厚さ5mm) 傾斜床面、凹凸面に据え付けるときに	617 020 8321	525円
高さ調整脚 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約20mm高くなります。 2枚(約40mm)まで重ねられます。	HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	630円
ホースバンド(排水ホース用)	617 026 4891	210円
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き	CB-J6 635 103 3469	2,520円
給水延長ホース	【1m】617 148 0245 【2m】617 148 0252 【3m】617 148 0269	1,785円 2,310円 2,730円
風呂水吸水ホース(長さ7m)	617 299 4550	1,890円
フィルターA(風呂水ポンプ用) **(消耗部品)**	617 218 8744	210円
糸くずフィルター(消耗部品)	617 301 2079	630円
乾燥フィルター(消耗部品)	617 302 4997	3,675円
洗濯槽クリーナー	SWCLEAN-1 617 111 3204	2,100円
大物洗い用洗濯ネット	CN-3 617 145 0446	3,675円
エアウォッシュアタッチメント エアウォッシュ時のブーツ消臭用。 ブーツキーパーとしても使用できます。 アタッチメント：幅100×奥行 95×高さ376mm(外寸) トレー　　　：幅302×奥行317×高さ 32mm(外寸) トレー　エアウォッシュアタッチメント	HW-AIR-1(商品扱い)	7,350円

コース内容と所要時間

コース	運転切換	容量【以下】	自動設定の内容				
			洗　い	すすぎ	脱　水	乾　燥	所要時間
標　準 ➡P26	洗濯	9.0kg	7〜10分	2回：シャワー＋ため	5〜6分	——	約24〜39分
	洗濯▶乾燥	5.0kg	7〜9分		A：自動	自動	約2時間30分〜5時間30分
おいそぎ ➡P26	洗濯	9.0kg	5〜6分	注水2回：シャワー＋注水	3分	——	約20〜26分
	洗濯▶乾燥	5.0kg	5分		A：自動	自動	約2時間30分〜5時間30分
自分流 ➡P30	洗濯	9.0kg	設定内容による		設定内容による	——	設定内容による
	洗濯▶乾燥	5.0kg			A：自動	設定内容による	
除　菌 ➡P26	洗濯	5.0kg	7〜9分	2回：シャワー＋ため	A：自動	——	約1時間30分〜1時間38分
	洗濯▶乾燥					自動	約2時間30分〜5時間30分
低温乾燥 ➡P26	洗濯▶乾燥	5.0kg	7〜9分	2回：シャワー＋ため	A：自動	自動	約3時間〜7時間
念入り ➡P26	洗濯	9.0kg	10〜12分	注水2回	5〜6分	——	約39〜52分
	洗濯▶乾燥	5.0kg			A：自動	自動	約3時間〜6時間30分
毛　布 ➡P34	洗濯	毛布 4.0kg 綿毛布 4.5kg ふとん・シーツ 1.8kg	12分	注水2回	6分	——	約50〜53分
ドライ ➡P31	洗濯	1.5kg	4分	注水2回	1分	——	約23〜29分
カビガード ➡P46	洗濯	——	30分	注水1回	6分	——	約46分
	洗濯▶乾燥					30分	約1時間30分

■

➡P28

コース	容量【以下】	自動設定【所要時間】	お好み設定できる時間
標　準	5.0kg	約3時間30分〜6時間	30・60・120分・自動
念入り	5.0kg	約4時間〜6時間30分	
自分流 ➡P30	5.0kg	設定内容による	
除　菌	5.0kg	約3時間30分〜6時間	
毛　布 ➡P34	毛布 4.0kg 綿毛布 1.5kg ふとん・シーツ 1.0kg	約5時間	変更できない
低温乾燥	5.0kg	約3時間30分〜7時間	30・60・120分・自動
槽乾燥	——	約30分	変更できない

■

お好み設定できる内容 ➡P36			
洗い	すすぎ	脱水	乾燥
3～15分 消灯【洗いなし】	1回：ため1回 注水1回：注水1回 2回：シャワー1回＋ため1回 注水2回：シャワー1回＋注水1回 3回：ため3回 注水3回：注水3回 4回：ため4回 注水4回：注水4回 消灯：すすぎなし	1～9分 消灯【脱水なし】	——
		変更できない	30・60・120分・自動
		1～9分 消灯【脱水なし】	——
		変更できない	30・60・120分・自動
		1～9分 消灯【脱水なし】	——
		変更できない	30・60・120分・自動
		変更できない	——
			30・60・120分・自動
		変更できない	30・60・120分・自動
	1回：ため1回 注水1回：注水1回 2回：ため2回 注水2回：注水2回 3回：ため3回 注水3回：注水3回 4回：ため4回 注水4回：注水4回 消灯：すすぎなし	1～9分 消灯【脱水なし】	——
		変更できない	30・60・120分・自動
		1～9分 消灯【脱水なし】	変更できない
		1～3分 消灯【脱水なし】	——
変更できない			

オゾンすすぎ 設定

右記の内容になります。

- すすぎ「1回」「注水1回」設定で（オゾンすすぎ）を押すと、自動で2回に変わります。
- 最終のすすぎがオゾンすすぎに変わります。
- 「おいそぎ」「毛布」「ドライ」「カビガード」「槽乾燥」や「すすぎなし【消灯】」では設定できません。

お知らせ

- コース運転時の「残り」時間表示は、実際の運転時間とは異なる場合があります。
- オゾンすすぎやアクアループを設定した場合は、使用しない場合に比べ、運転時間が長くなります。
- 所要時間は、給水量が毎分15Ｌの場合の目安です。**水道水圧、排水条件、衣類の質・量・組み合わせ・片寄り、水質、室温、電圧により変わる場合があります。**
- 乾燥中の「残り」時間表示は、衣類の質や量により急に減ることや一時的に止まることがあります。
- 自動設定の内容は、表示されている数値と異なる場合があります。
- シャワーすすぎ時、洗濯量が少ないときは洗濯物に水がかからない場合があります。
- 所要時間は、室温20℃の場合の目安です。室温により所要時間が長くなる場合があります。

すすぎについて

●シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し給水と排水を同時に行いすすぐ

●ためすすぎ

設定水量まで給水後、水をためてすすぐ

●注水すすぎ

設定水量まで給水後、注水しながらすすぐ

●オゾンすすぎ

オゾンを含んだ水を設定水量まで給水後、水をためてすすぐ

◆乾燥中に残り時間が点滅し、停止する場合

約20分～1時間30分で点滅し、停止

衣類の乾き具合をみながら時間調整しています。

1～6分で点滅し、停止

クールダウンに時間がかかっています。（衣類の質・量・組み合わせ、室温、水温により変わります。）

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡P49～50に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	電気洗濯乾燥機
品　番	AQW-TJ900A
お買い上げ日	年　月　日
お名前	
ご住所・電話番号	
故障の内容	できるだけ具体的に

◆ **保証期間中は**
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆ **保証期間をすぎている場合は**
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆ **修理料金の仕組み**
修理料金は､次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品 … その製品の機能を維持するために必要な部品です。

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換（モータ、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

仕　様

●仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種類	電気洗濯乾燥機
外形寸法	幅616×奥行640×高さ1015 (mm)
製品質量	47kg
標準使用水量	洗濯時：118L (標準コース)
標準水量	58L
電源	100V・50Hz−60Hz共用
電動機定格消費電力	260W (50Hz−60Hz)
電熱装置定格消費電力	900W (50Hz−60Hz)
乾燥時定格消費電力	1000W [30℃] (50Hz−60Hz)
洗濯方式	うず巻式
乾燥方式	循環式
標準洗濯容量	9.0kg (乾燥布状態での質量)
標準脱水容量	9.0kg (乾燥布状態での質量)
標準乾燥容量	5.0kg (乾燥布状態での質量)
使用水道水圧	0.03～1MPa (0.3～10kgf/cm^2)
運転音	洗い時：33dB 脱水時：38dB 乾燥時：46dB

- 品番の(　)内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 標準洗濯・脱水・乾燥容量は､JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 運転音は、(社)日本電機工業会基準の測定値です。

風呂水ポンプ(本体内蔵)

定格電圧	AC100V
定格電流	AC0.4A
消費電力	45W (50Hz-60Hz)
揚水量	9L/分 ◎吸い上げ高さ1.2m ◎ホース長さ4mのとき

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質[注1]を含有しておりません。[注2]

JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております。

【注1】
「鉛及びその化合物」「水銀及びその化合物」「カドミウム及びその化合物」「六価クロム化合物」「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】
対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

http://aqua-has.com/j-moss/

索 引 (50音順)

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談　〈 ハイアールアクアセールス株式会社 〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口	0120–880–292

FAXでご相談される場合　0570–013–790
ナビダイヤルでおつなぎします。全国各地より市内電話料金にてご利用いただけます。

家電商品の修理サービスについてのご相談　〈 ハイアールアクアセールス株式会社 〉

受付時間：月曜日～金曜日　9：00～18：30
　　　　　土曜･日曜･祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	0120–778–292

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・ お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアクアセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://aqua-has.com/ をご覧ください。

廃棄時にご注意願います　家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

こんな症状はありませんか	●電源コード・プラグが異常に熱い。 ●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水もれがする。（ホース、マジックつぎ手） ●こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。 ●本体にさわるとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

ハイアール アクア セールス株式会社
〒532-0003　大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36

品番	AQW-TJ900A
お買い上げ日	年　月　日
お買い上げ店名	電話（　　）　–

52900B